

島根県の古人骨—報告されたデータを集成する

中 川 寧

古墳や墳墓などの埋葬遺跡から出土する人骨は多くの情報を持っている。順不同で列挙すると、性別、年齢、病変、疾病歴、親族関係、食性分析など多岐に及び、土器や石器からでは引き出すことのできない人間の諸活動にアプローチすることができる。

出土人骨を分析する研究の方向性は二つに大別することができる。その一つは歯冠計測値や頭蓋形態小変異による親族関係の復原であり、田中良之氏の研究（田中1995、2008）に代表される。春成秀爾氏による抜歯型式による親族構造の研究も挙げることができる（春成1979）。もう一つは古人骨の分析を通していわゆる「日本人」のルーツを探り、あるいはいわゆる「縄文人」と「弥生人」の系譜や地域差を考える、「骨考古学」の分野である。

島根県における人骨の出土例は、古くは「三助日記」に横穴での人骨遺存例が記述されているほか、出雲市猪目洞窟遺跡や上島古墳から人骨の出土が報告されていたが、事実報告にとどまっていた。親族構造の復原は、前述の田中氏により奥出雲町上分中山1号横穴墓、安来市高広I区3号横穴墓で行われており、前者はM-Bモデル（父と成人した男女）、後者はA-Cモデル（夫婦と子供）に復原されている（図2-1.2 田中1995 199~204頁）。さらに松江市玉湯町岩屋5号墳1号石棺の分析ではB-Cモデル（キョウダイとその子）という結果を得たが、これは古墳時代前半期に見られることが多い事例であることから、非首長層の出雲における父系制家族編成への変化が後出することを示した（田中2008 151~157頁）。島根県ではこれ以外の成果を得られておらず、人骨が出土した遺跡において、各報告書での人骨の記述にとどまっている（高橋1988）。そのなかで、人骨資料を遺構（墓）と組み合わせて行った研究の稀有な例として、山田康弘氏の研究がある。山田氏は松江市古浦遺跡の資料を検討し、年齢や性

別と埋葬地点や装身具の保有が関連することを指摘し、古浦遺跡の集団が年齢階梯制を有する社会であることを想定した（山田2008、2014）。

人骨資料は当時の生活の復元に直接かかわる重要な資料の一つであるが、これまで島根県では資料を検索しようにも個別の遺跡の報告書を参照するしか手段がなかった。本論では島根県における弥生時代から奈良時代までの人骨資料を集成し、個別の人骨の属性について述べ、その結果について記述する。

集成にあたって個別の人骨における属性を抽出するうえで、山田康弘氏の縄文時代人骨の一覧（山田2002）を参考に、以下の24の項目を設定した。

遺跡名、所在地、遺構名、人骨番号、性別、年齢、骨の遺存部位（頭蓋骨・上下顎骨・上肢骨・下肢骨）、抜歯、時代、時期、埋葬姿勢、頭位方向、付属施設、埋葬後の状態、埋葬施設、埋葬施設の形状、埋葬施設の規模、装身具の種類と点数、副葬品の種類と点数、遺体への赤色塗料塗布の有無、骨病変、生前受傷、遺体毀損、特記事項

遺跡名は報告書に記載された名称を記入した。所在地は、「平成の大合併」以前の旧市町村名を記入した。人骨番号は報告書の人骨番号を記入したが、人骨番号がないものは取り上げ番号（No.で表示）を記入し、それすらないものは便宜的に番号を付けた（○囲み番号）。性別、年齢は報告書の記述に従った。骨の遺存部位は、報告書の記述に従い、残りの良いものは○、不十分なものは△とした。抜歯のあるものはその部位を記入した。時代と時期は報告書に従った。なお、出雲編年7~8期は飛鳥/奈良時代としてあつかった。埋葬姿勢は、伸展葬か屈葬かを記述した。頭位方向は、特に横穴墓が多いことから、入口や奥壁との位置関係について記述した。付属施設は、石や礫、土器を枕にしていたり遺体の部分に敷いているかどうかについて記述した。埋葬後の状態

とは、埋葬後に骨を移動していたかどうかである。埋葬施設は、古墳や横穴墓など墳墓の型式を、埋葬施設の形状は、横穴や横穴内の石棺、土坑墓や箱式石棺などを記述した。埋葬施設の規模は、横穴墓であれば横穴の規模を、木棺や石棺であればその規模を記述した。副葬品については、玉類、耳環、鏡、貝製品など装着されていたと考えられる装身具と武器や工具などのその他の副葬品に大別し、それぞれ種類や点数を記入した。赤色塗料の塗布は、報告書に従った。骨病変や生前受傷、遺体毀損については報告書の記述に従った。特記事項には推定される身長、血液型、頭蓋形態小変異、女性であれば妊娠痕の有無などを記述した。

今回、島根県における古人骨を集成したところ、合計70遺跡から394体の人骨が出土していることがわかった（頭蓋骨と体骨の数が一致しない遺跡がある）。時代の内訳は、旧石器・縄文時代は無い。弥生時代は5遺跡62体であり、うち48体が松江市鹿島町古浦遺跡の例である。古墳時代が最も多く、64遺跡324体である。特に横穴墓からの例が多いことが注目される。奈良時代の例は3遺跡8体である。地域で見ると、石見・隠岐は少なく、9割以上が出雲である。旧市町村別にみると、多い順に東出雲町が3遺跡79体、鹿島町4遺跡66体、松江市12遺跡49体、横田町6遺跡39体、安来市4遺跡37体と出雲東部や山間部に多い。この一因として、出雲には古墳時代後期に横穴墓があり、出雲東部や山間部では人骨の出土例が多いのに対して、出雲西部では開口している横穴墓が多く、人骨の遺存度が悪いことによると考えられる。また、石見、隠岐での人骨例が少ないのは、発掘調査の件数の少なさによると考えられる。

人骨の性別は、男性と考えられる例が148、女性と考えられる例が126、性別不明が120であり、どちらかの性に偏ることはない。なお、性別不明のうち乳児や小児など未成年の例が8割を占めている。年齢構成は、乳児～小児72体、思春～青年68体、壮年139体、壮年～熟年31体、熟年47体、熟年～老年3体である。未成年者の骨は成年に比べて残りにくく、

この結果の評価も実態をどの程度反映しているのか評価が難しいが、乳児から小児の例が多いことから乳幼児の死亡率が高かったこと、壮年の例が最も多いことから壮年から熟年で死亡する人が一般的であったことを想定することができる。埋葬姿勢は、弥生時代前期の古浦遺跡の例では屈肢葬が、古墳時代後期では仰臥伸展葬が一般的である。雲南市三刀屋町東下谷6号横穴墓では、I号人骨とII号人骨の下肢骨を交差させている（図2-3）。奥出雲町（旧仁多町）時山横穴墓では、熟年女性が伏臥伸展葬で葬られており、特異な例である（図2-4）。埋葬後の状態では、古浦遺跡において膝を立てて埋葬する例がある。また、横穴墓の約300体の人骨のうち、74体に骨を移動させたり、骨を集めたりする例が見られる。これは追葬時に先の被葬者の骨の軟部組織が腐朽して、骨が移動できるような状態になっていることを示しており、埋葬の間隔が十年あるいはそれ以上経過している可能性がある。一方、横穴墓に複数の遺体が葬られる場合でも、先の被葬者の骨を移動させることなく追葬をしている例もある。出雲市地蔵堂1号横穴墓や上分中山では、玄室内で火を用いた後に遺体を置いている。

次に装身具と副葬品と性差の有無を検討する。副葬品や装身具がどの人骨に伴うのかは、人骨の移動や埋葬後の土層の攪乱などにより不明のものが多く、確実な事例が少ないことが課題である。本集成では報告書の記述に従い、人骨が特定できるもののみを抽出した。その結果、少ない例ながら装身具や副葬品の有無には性差が見られることがわかった。

古墳時代後期～奈良時代では、玉類などの装身具の副葬は男性3体、女性9体¹と女性が多いのに対し、大刀や直刀は男性11体²、女性1体（経負坂3号第1頭蓋）、鉄鏃は男性13体、女性6体³と武器は男性が多い。このことは、弥生時代において武器の副葬と女性人骨の関係が相反することとも調和的である（清家2005、416頁）。一方装身具の耳環、工具の刀子は性差が見られないようである。

また、年齢によって差が認められるものがある。弥生時代前期の古浦遺跡では、貝輪や貝小玉を副葬

していたのは幼児と小児に限られる。一方、青銅器を装着していた痕がある人骨は、成年男子2体（成年と熟年）、熟年女性1体、幼児1体である。また、弥生時代後期の猪目洞窟では熟年男性に貝輪が装着されていた。

横穴墓への埋葬の順番であるが、初葬が男性の場合が8例、女性の場合が6例である。近畿地方と比較すると、やや女性の比率が高いようである（清家2009、56頁）。松江市袋尻1号横穴墓では、初葬の2号人骨は壮年前半の女性であり、経産婦である。このことから、横穴墓築造の契機と性差には関連が薄いようである。また、横穴墓の中に家形石棺や組合せ式石棺を設置するものがあるが、そこに埋葬された人物は男性5例、女性2例、不明3例である⁴。性差の有無は認めにくい。

赤色塗料の塗布は男性6例、女性7例、不明2例であり、性差が見られなかった。古墳時代全体の件数からみて、ごく一部しかみられない事例である。一方塗布のあった年齢は菅沢谷C5号横穴墓2号人骨（幼児—小児）を除くとすべて壮年から熟年であり、性差よりも年齢に伴う事例である。

古病理学的検討は、個別の報告を除けば、古浦遺跡の検討事例が唯一のものである。古浦遺跡では、クリブラ・オルビタリア、骨膜炎、骨関節症、虫歯の検討が行われている（谷畑2009）。その他の骨病変については、壮年～熟年の女性に骨粗しょう症が4体みられた。奥出雲町（旧横田町）角・宮ノ峠横穴墓2号人骨は骨粗しょう症による脊髄の圧迫骨折がみられた。現在でも女性に多い事例である。また、虫歯や歯槽膿漏などの歯に関する病変は16体にみられた。性差は無く、壮年や熟年にみられる。古浦遺跡30号人骨は性別不明の小児であるが、頭蓋に病変が認められた。生前受傷では、古浦遺跡35号人骨、69号人骨では左の橈骨を骨折していた。これは転ぶ際に手をついたときによく起こる骨折のようである（池田1993、69頁）。また、屋敷遺跡Ⅱ区7号横穴墓1号人骨は頭蓋骨陥没骨折、奥出雲町殿ヶ迫1—2号横穴墓やコフケ横穴墓2号人骨には頭や大腿骨に鋭利な切断痕があった。

抜歯は、古浦遺跡において左右の犬歯を中心に切歯を抜く例が見られる。男女ともに成年に見られる例が多い。横穴墓から出土する人骨には抜歯の例がないが、古浦遺跡では古墳時代の人骨にも犬歯を中心に抜歯が見られる。抜歯の習慣が残った可能性がある。なお、鳥取県青谷上寺地遺跡の弥生時代後期の溝SD38から出土した人骨には、犬歯を抜歯した例が7体あり、弥生時代後期まで抜歯の習慣が残ったと考えられる（井上・松本2002）。

男性の身長は、古浦遺跡では平均約160cmで、171cmもの高身長の人骨もある。横穴墓では約160cm前後がほとんどである。縄文時代（松村2008）や弥生時代（中橋1986）とそれほど大きな変化はみられないようであり、古墳時代の他の地域と比較しても、大きな差異は認めにくい（池田1993）。そのなかで川子原1号人骨や小池奥4号や7号横穴墓、東下谷6号横穴墓、本郷上口2号人骨などでは160cm未満の男性も見られる。中国地方山間部にやや低身長の例が多いようである。女性の身長は、古浦遺跡では145～150cm前後、横穴墓では140～150cm前後の例がほとんどである。中国山地山間部では成人でも130cm代の例も見られ、男性同様わずかではあるが小柄な人が多いようである。身長を推定する計算式の誤差かもしれないが、地域差の存在を指摘したい。

頭蓋形態小変異では、安来市本郷上口横穴墓の1号～5号人骨は親族関係にあったことが指摘されている（池田2001）。奥出雲町角・宮ノ峠横穴墓の1号人骨（女）と2号人骨（女）では、インカ骨が見られ、血縁関係にあったことが想定される。その他4例にインカ骨が認められた。

人骨は縄文人と渡来系弥生人に大別されることが多いが、今回の集成では、古浦遺跡の人骨を中心に、渡来系弥生人の系譜をひく人骨が多いようである。なお、小池奥1号横穴墓の1号人骨と比べると、2号人骨は写真を見る限り眼窩が四角く見える（図2—5）。身長の差とあわせて地域差が指摘できる可能性があり、今後注意したい。

以上、島根県における古人骨を集成し、項目を設

定してその結果を述べた。特に、古墳時代後期には装身具と副葬品に性差が見られることを明らかにした。このことは(清家2005)など先行研究を追認することとなった。また、出雲の沿岸部と中国山地山間部には身長の違いが存在することを明らかにした。このことは、海岸部にはいわゆる「渡来系弥生人」の形質が世代を経るに従い優勢になっていったが、山間部では「縄文」的な形質が世代を経ても受け継がれていたことを示す可能性がある。さらには婚姻などの人の移動が海岸部と山間部では異なっている可能性を示唆するものであり、さらなる検討が必要である。

さらに、横穴墓の埋葬の契機に性差が見られないことを確認した。以上のことは、これまで(田中2008)や(清家2009)で指摘された「父系化」の程度が島根県ではさらに遅く、6世紀代は「父系化」が未だ進行しつつある段階であることを明らかにしたということができる。

本集成では人骨の集成と項目の検討に限って行い、人骨資料の観察は、人骨についての知識が無いため行わなかった。そのため人骨資料が持っている情報を生かした、個別の遺構における親族関係の復元を行うことができなかった。

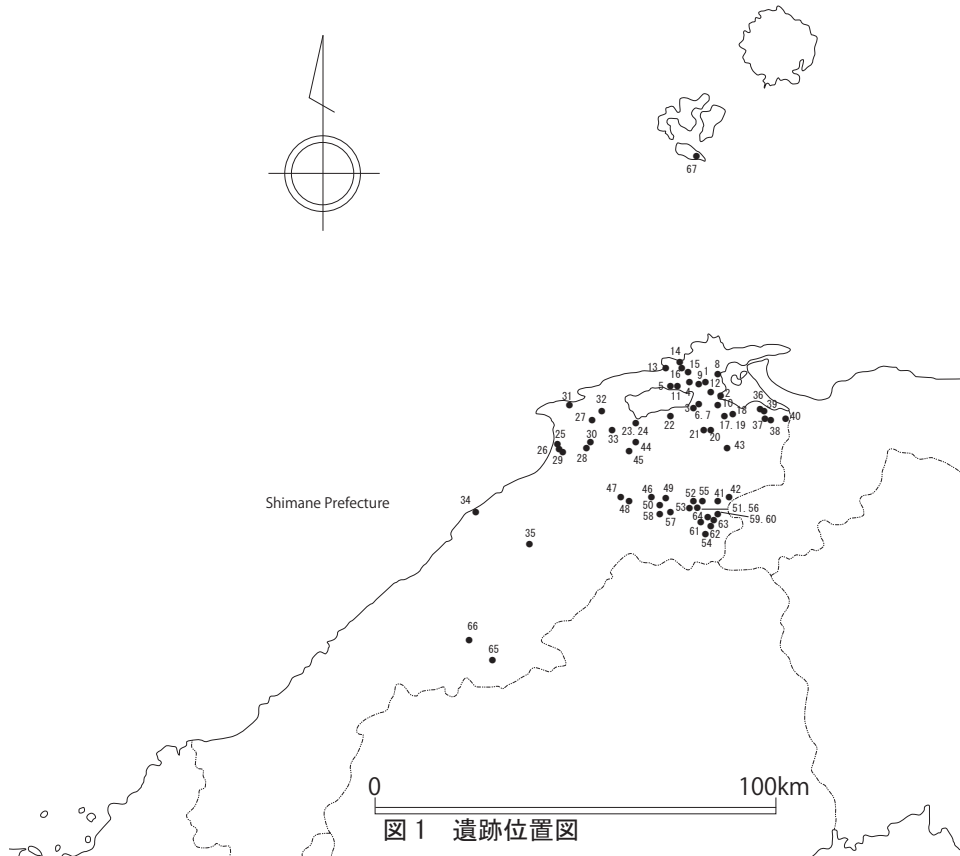
島根県の古人骨は弥生時代前期と古墳時代後期に資料が偏在するため、他の時期、例えば弥生時代後期の墓制研究に寄与できる部分はほとんどないが、弥生時代前期の墳墓、例えば堀部第1遺跡や沖丈遺跡の検討には寄与できる部分が多いと考えられる(山田2014)。これまで、古墳時代後期の約300体の人骨は墳形や石室などの遺構、土器や副葬品などの遺物とならび、当時の社会や生活を復元するための重要な考古資料の一つでありながら、ほとんど言及されてこなかった。この要因には担当者が報告書を作成する際に人骨資料の考察を参考とすることが難しかった側面があることや報告書の頁数の問題があり、根本的には考古学に携わるものが人骨などの理科系・自然科学系の知識についてきわめて不十分であることに起因するが、一番の要因は古墳時代後期

の研究が古墳の編年、石棺式石室や横穴墓の階層的な関係の言及にとどまっており、古墳時代後期の研究イコール古墳・横穴墓の研究という次元に安住していたことに起因するということができる。集落遺跡の研究において、弥生時代は山陰の主な遺跡の概要を把握することができる(山陰考古学研究会事務局編2003)のに対して、古墳時代においては古墳や横穴墓の集成(山陰考古学研究会編1996、山陰横穴墓研究会編1997)はあるが、土器や古墳・横穴墓の編年にとどまっており、集落遺跡の概数すらわからないなど、研究の方向性が著しく偏っている。考古学に携わるものが人骨についての最低限の知識を身につけるにはそれなりの時間を必要とするし、執筆者も人骨を扱ったことは皆無である。しかし、個別の古墳・横穴墓を考察するうえで人骨資料を用いることは可能であるし、特に約300体の人骨資料は島根県の古墳時代研究に寄与する部分が少なく、島根県の古墳時代の生活の復元にはきわめて有益な資料になると考えられる。本報告では、人骨資料の集成が目的であるため、個別の遺跡における検討は行わないが、この集成が古墳時代の生活の復元に役立つことを願う。

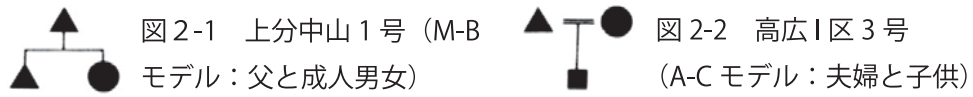
本論の執筆に際し、谷畑美帆、山田康弘の両氏から助言をいただいた。記して感謝する。

- 1 男：47：東下谷6号IV号人骨、59：小池1-1号、2-2号1号人骨、女：17：島田池6区4号1号人骨、18：渋山池5号1号人骨、22：岩屋5号墳1号石棺1号人骨、同3号石棺1号人骨、25：地藏堂1号、同2号、41：足子谷3号人骨、49：時仏山、50：殿ヶ迫3号
- 2 4：高田尾1号人骨、6：菅沢谷C-1号2号人骨、10：社日南斜面10号1号人骨、21：高野2号、35：堀越3号、39：黒鳥2号2号人骨、41：足子谷2号、44：湯後4号、46：下布施5号初葬、47：東下谷5号1号人骨、54：川子原1号人骨
- 3 男：6：菅沢谷C1-2号人骨、7：袋尻1号1号人骨、2：山巻、17：島田池4区7号1号人骨、同

同4区10号、同4区12号1号人骨、22：岩屋5号墳
 1号石棺2号人骨、34：楠石、41：足子谷7号人骨、
 48：神代下廻6号1号人骨、54：川子原1号人骨、60：
 小池奥7号1号人骨、同10号、女：6：菅沢谷C1号
 1号人骨、17：島田池4区12号3号人骨、24：長廻
 2号1号人骨、23：屋敷Ⅱ区1号、60：小池奥2号
 3号人骨、同7号2号人骨
 4 男：44：湯後4号、60：小池奥7号1号人骨、6：
 天狗松5号、62：滝ノ谷尻、18：洪山池5号2号人
 骨、女：6：菅沢谷C5号1号人骨、7：袋尻1号2
 号人骨、不明：44：湯後2号、37：白コクリS2、18：
 洪山池2号



図中の番号は表と一致する



(田中 1995)

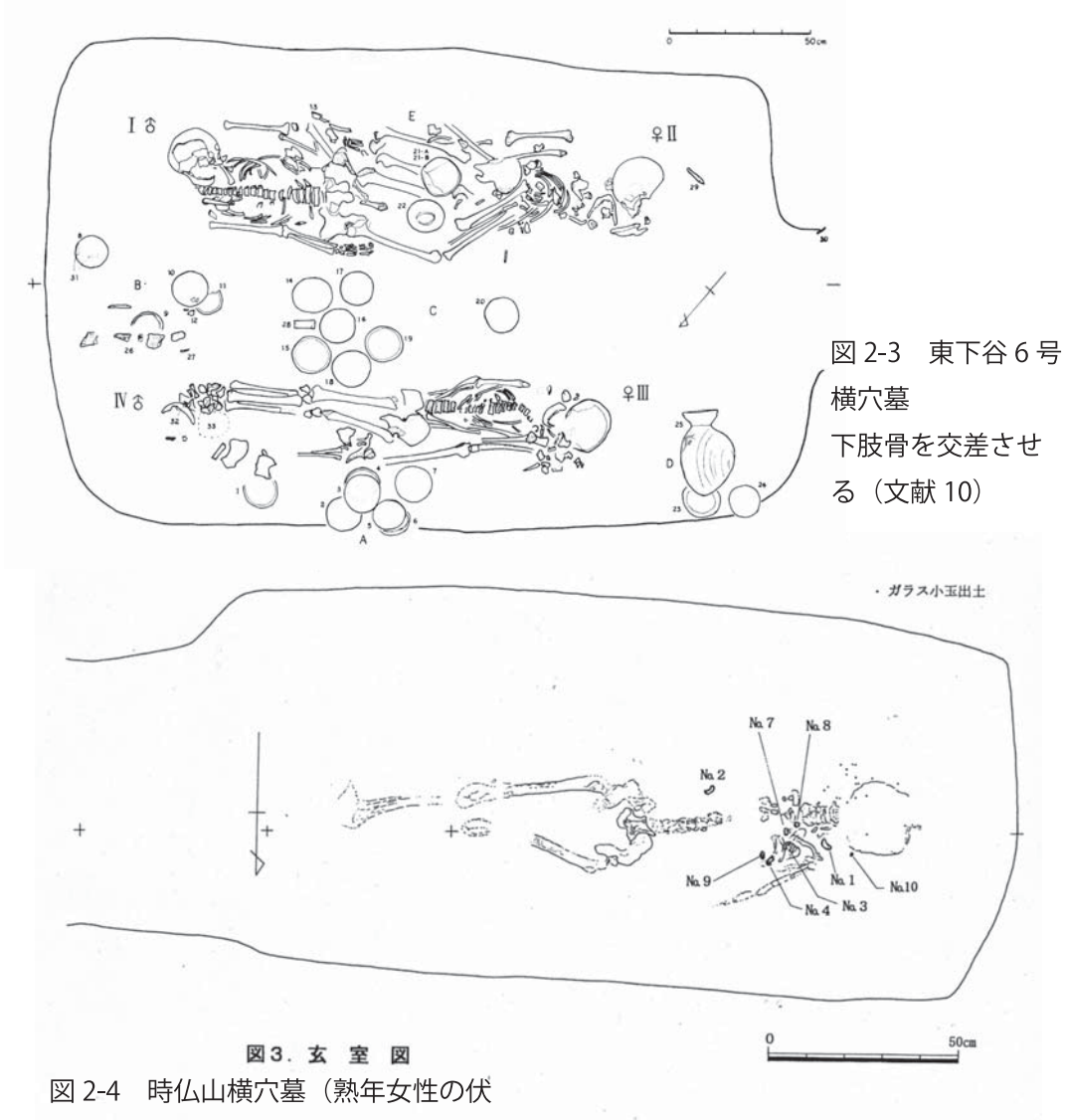


図2-5 小池奥1号横穴墓 左：1号人骨・女性、右：2号人骨・男性 (文献69)

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	歯	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状
1	西川津	松江市	弥生前期層	資料1.2	女	成人			△			弥生	前期						
1	西川津	松江市	貝層F	資料3	女	—			△			弥生	前期						
1	西川津	松江市	貝層I	資料4	—	成人				△		弥生	前期						
2	山巻	松江市			男	成年後半～壮年						古墳	後期					古墳	箱式石棺
3	奥山	松江市	B-1号	①	—	成人		△				古墳	後期					横穴墓	横穴
3	奥山	松江市	B-1号	②	—	幼児	△					古墳	後期						
3	奥山	松江市	B-1号	③	—	若年			△			古墳	後期						
4	高田尾	松江市		1号	男	熟年	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
4	高田尾	松江市		2号	—	小児		△		△		古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	№16	女	壮年後期	○					古墳	後期					横穴墓	横穴
5	筆ノ尾	松江市	1号	№17	男	壮年前期	△	△				古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	№18	女	壮年中期		△				古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	№3	女?	壮年		△				古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№13.15)	男	—				○		古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№30)	男	—				○		古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№8)	女	—				△		古墳	後期						
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№25)	女	—				○		古墳	後期						
6	菅沢谷	松江市	C-1号	1号	女	壮年前期	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
6	菅沢谷	松江市	C-1号	2号	男	壮年前期	△	○	△	△		古墳	後期		奥壁に頭				
6	菅沢谷	松江市	C-1号	3号	—	小児		△				古墳	後期						
6	菅沢谷	松江市	C-4号	1号	男	壮年後期	△	△	△	△		古墳	後期					集骨状	横穴墓
6	菅沢谷	松江市	C-4号	2号	—	青年						古墳	後期						
6	菅沢谷	松江市	C-5号	1号	女	小児(10代前半)				△		古墳	後期						横穴墓
6	菅沢谷	松江市	C-5号	2号	—	幼児-小児						古墳	後期		入り口に頭	石と須恵器を枕			横穴
6	菅沢谷	松江市	C-5号	3号	男?	壮年後期		△	△	△		古墳	後期				集骨状		
7	袋尻	松江市	1号	1号	男	青年(15-20才)	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭			横穴墓	箱式石棺
7	袋尻	松江市	1号	2号	女	壮年前半	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭			骨を移動	
7	袋尻	松江市	3号	1号	女	壮年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に平行(東頭)	礫床、須恵器枕	骨を移動	横穴墓	横穴
7	袋尻	松江市	3号	2号	男	壮年後半-熟年前半	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に平行(西頭)	須恵器床	骨を移動		
7	袋尻	松江市	3号	3号	—	15才前後	△	△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に平行(東頭)		骨を移動		
8	連行	松江市		13号	女	壮年	△		△	△		古墳	後期					骨を移動	横穴墓
8	連行	松江市		14号	男	若年	△	△		△		古墳	後期	伸	入り口に頭			骨を移動	横穴墓
9	菅田	松江市	20号	№1	男	成人	○					古墳	後期					横穴墓	横穴
9	菅田	松江市	20号	№17	—	成人		○				古墳	後期						
9	菅田	松江市	20号	№24	—	壮年-熟年	○	△				古墳	後期						
9	菅田	松江市	20号	№4	—	小児(9~10才)		△				古墳	後期						
9	菅田	松江市	20号	№9	—	壮年		△				古墳	後期						
9	菅田	松江市	22号		女	成人				△		古墳	後期			石床		横穴墓	横穴
10	社日南斜面	松江市	9号a	1号	男	成人	△		△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	石床
10	社日南斜面	松江市	9号a	2号	女	10代?	△		△			古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
10	社日南斜面	松江市	9号c		—	小児(5-6才)		△				古墳	後期					横穴墓	横穴
10	社日南斜面	松江市	10号	1号	男	壮年前期		△	△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
10	社日南斜面	松江市	10号	2号	女	成人			△	△		古墳	後期						
11	舟津	松江市	3号		女	10代		○	△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
11	舟津	松江市	3号		男	壮年前期			○			古墳	後期				集骨状		
11	舟津	松江市	4号		男	壮年	△		△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
11	舟津	松江市	4号		女	成人			△	△		古墳	後期				集骨状		
12	遅倉	松江市	2号		女	壮年		△	△	△		古墳	後期			須恵器床		横穴墓	横穴
13	古浦	鹿島町		20号	男	熟年						弥生	前期					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		21号	—	幼児(4-5才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		22号	女	熟年	○	○	○	○	2C4I	弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		23号	—	幼児(1才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		24号	—	幼児(2才)	○	○	△	△		弥生	前期					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		25号	—	乳児(6-9ヶ月)	○		○	○		弥生	前期				集骨状	墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		26号	女	壮年	○	○	○	○	2C	弥生	前期	屈肢		置石・列石		墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		27号	男	成年	○	○	○	○	4C	古墳	—	伸				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		28号	—	幼児(1才)	○	○	○	○		弥生	前期?	屈肢		置石		墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		29号	—	幼児(2-3才)	○	○	△	△		弥生	前期			置石		墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		近藤I	女	熟年	○	○	△		2C2I	弥生	前期?					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		川上IV	男	熟年					2C-	弥生	前期?					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		山本III	男	熟年	○	○	○	○	2C2I?	弥生	前期?	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		1410号	男	老年						弥生	前期?					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		1411号	男	成年					2C	弥生	前期?					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		1401号	男	熟年					2C-	弥生	前期?					墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		30号	—	小児(8-9才)	○	○	○	○		弥生	前期?	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		31号	—	幼児(2-3才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		32号	—	幼児(4-5才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		33号	—	幼児(3才)	△	△	○			弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		34号	—	幼児(2才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		35号	女	熟年	○	○	○	○	2C	弥生	前期	屈肢		標石		墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		36号	女	壮年	○	○	○	○	2C-	弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		37号	—	幼児(4才)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢		置石		墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		38号	—	乳児(6-9ヶ月)	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓?
13	古浦	鹿島町		39号	—	—	△			△		古墳	—	伸				墳墓	土坑墓?

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
1	西川津	松江市	弥生前期層	資料1,2									21	
1	西川津	松江市	貝層F	資料3									21	
1	西川津	松江市	貝層I	資料4									21	
2	山巻	松江市			1.9×0.9	金環2	刀子4、鉄鏃5、鉄鎌1						16	
3	奥山	松江市	B-1号	①	2.2×2.4×1.4								17	6b期
3	奥山	松江市	B-1号	②									17	
3	奥山	松江市	B-1号	③								女性の可能性	17	
4	高田尾	松江市		1号	1.6×2.0×1.3		圭頭大刀1、刀子1						64	
4	高田尾	松江市		2号									64	
5	筆ノ尾	松江市	1号	№16	2.0×2.8×1.4							インカ骨、6体の埋葬を推定	26	4期
5	筆ノ尾	松江市	1号	№17									26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	№18		銀環1							26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	№3									26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№13,15)								163~164cm、№16-18.3との対応は不明	26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№30)								161~162cm	26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№8)								144~152cm	26	
5	筆ノ尾	松江市	1号	(№25)								141~149cm	26	
6	菅沢谷	松江市	C-1号	1号	2.6×2.4×1.4		鉄鏃3					142cm	27	4期
6	菅沢谷	松江市	C-1号	2号			直刀1、鉄鏃6					156~158cm	27	
6	菅沢谷	松江市	C-1号	3号									27	
6	菅沢谷	松江市	C-4号	1号	1.9×2.1×1.1							160~165cm	27	
6	菅沢谷	松江市	C-4号	2号									27	
6	菅沢谷	松江市	C-5号	1号	1.8×0.5×0.4								27	3期?
6	菅沢谷	松江市	C-5号	2号	2.5×3.1×1.6	銀耳環2、ガラス小玉(足)	刀子2	歯に朱					27	
6	菅沢谷	松江市	C-5号	3号									27	
7	袋尻	松江市	1号	1号	1.7×0.6×0.4		鉄鏃1、刀子1					約157cm、2号→1号	37	4期
7	袋尻	松江市	1号	2号		耳環2		頭にベンガラ				約152cm、経産婦	37	
7	袋尻	松江市	3号	1号	2.0×2.0×1.3	耳環1		頭にベンガラ				約153cm、インカ骨、1号→2号→3号	37	4期
7	袋尻	松江市	3号	2号			刀子1						37	
7	袋尻	松江市	3号	3号								約160cm	37	
8	連行	松江市		13号	2.0×1.8×1.5	耳環2							51	5期
8	連行	松江市		14号	1.2×0.3×0.3							約158cm	51	5期
9	菅田	松江市	20号	№1	2.4×2.5×1.8	耳環1							59	5期
9	菅田	松江市	20号	№17									59	
9	菅田	松江市	20号	№24									59	
9	菅田	松江市	20号	№4									59	
9	菅田	松江市	20号	№9									59	
9	菅田	松江市	22号		1.8×1.8×1.4								58	5期
10	社日南斜面	松江市	9号a	1号	1.7×0.4								43	6期
10	社日南斜面	松江市	9号a	2号	1.8×2.5								43	
10	社日南斜面	松江市	9号c		0.3×0.6×0.4								43	
10	社日南斜面	松江市	10号	1号	2.0×2.4		大刀2、刀子1、鉄鏃1						43	4期
10	社日南斜面	松江市	10号	2号									43	
11	舟津	松江市	3号		1.8×2.1×1.4								32	6期
11	舟津	松江市	3号										32	
11	舟津	松江市	4号		2.1×2.6×1.5							追葬	32	
11	舟津	松江市	4号									初葬	32	
12	遅倉	松江市	2号		2.0×1.6×1.3	耳飾2	刀子2						43	4期
13	古浦	鹿島町		20号		青雫あり(青銅器の着装?)							60	
13	古浦	鹿島町		21号		碧玉管玉2、青斑あり(青銅器の着装?)							60	
13	古浦	鹿島町		22号									60	
13	古浦	鹿島町		23号		貝環4						約153cm、21号と近接、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		24号		貝環6						立膝	60	
13	古浦	鹿島町		25号									60	
13	古浦	鹿島町		26号								約145cm、25号に近接、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		27号								約171cm	60	
13	古浦	鹿島町		28号		貝環5、貝小玉2396						立膝	60	
13	古浦	鹿島町		29号		貝環5、貝小玉72							60	
13	古浦	鹿島町		近藤1								約143cm	60	
13	古浦	鹿島町		川上IV									60	
13	古浦	鹿島町		山本III									60	
13	古浦	鹿島町		1410号				背椎ゆ着				約166cm	60	
13	古浦	鹿島町		1411号									60	
13	古浦	鹿島町		1401号									60	
13	古浦	鹿島町		30号		貝小玉2		頭部に病変					60	
13	古浦	鹿島町		31号		貝小玉198							60	
13	古浦	鹿島町		32号		貝環5、貝小玉29		骨病変					60	
13	古浦	鹿島町		33号									60	
13	古浦	鹿島町		34号		貝小玉36							60	
13	古浦	鹿島町		35号		碧玉管玉2			左??骨骨折			約156cm、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		36号								約151cm、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		37号								巻貝1	60	
13	古浦	鹿島町		38号									60	
13	古浦	鹿島町		39号									60	

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	技術	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状
13	古浦	鹿島町		40号	女	成年	○	○	△	○		古墳	－	伸				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		41号	－	若年？(12才)	○	○	△	△		弥生	前期	屈肢		配石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		42号	女	壮年	○	○	○	○	2CI	弥生	前期	屈肢		置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		43号	－	乳児(6ヶ月)		△	○	○		弥生	前期	屈肢？				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		44号	男	熟年	○	○	○	○	2C2I	弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		45号	女	壮年			△	△		弥生	前期？	屈肢？				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		46号	－	幼児(1-2才)	○	○	○	○		弥生	前期					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		47号	男？	熟年	△		△	△	2C？	弥生	前期					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		48号	女	若年(17-18才)	○	○	○	○	2C？	古墳	－	伸				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		49号	男	熟年	△	△	△	△	2C	弥生	前期	屈肢？		列石、置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		50号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	－	伸				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		51号	－	－			△			弥生	前期					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		番外1号	男	成年					CI？	弥生	－					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		60号	女	老年	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		61号	女	壮年	○	○	○	○	2C	弥生	前期			置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		62号	男	成年	○	○	○	○	あり？	古墳	－	伸		置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		63号	－	成年	△	△	△	△	2C4I？	古墳	－					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		64号	－	成年？	△		△	△		弥生	前期？					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		65号	－	小児(10才)		△	△	△		弥生	前期	屈肢？				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		66号	男	熟年	△	△	△	△	あり	弥生	中期			列石、立石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		67号	男	熟年	○	○	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		68号	男	熟年	○	○	○	○	2C	弥生	前期	屈肢		置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		69号	－	壮年				△		弥生	前期？				集骨状	墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		70号	男？	熟年	△	△	○	○		弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		71号	女	熟年	○	○	○	△	2C	弥生	前期	屈肢				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		72号	男	熟年	○	○	○	○	2C-	弥生	前期					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		1号	－	小児	○	○	○	○		古墳	－	伸				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		2号	－	小児	○	○	○	○	－	弥生	前期	屈肢		置石		墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		3号	－	乳児	○	○	△	○	－	弥生	前期					墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		4号	－	小児	○	○	○	○		古墳	－	伸				墳墓	土坑墓？
13	古浦	鹿島町		1972年1号	男	熟年	△	○	○	△	-C2I	弥生	前期？					墳墓	土坑墓？
14	御津貝塚	鹿島町	1号	A	女	熟年	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
14	御津貝塚	鹿島町	1号	B	男	壮年	△	△	△	△		古墳	後期						
14	御津貝塚	鹿島町	1号	C1	女	壮年-熟年	△	△	△	△		古墳	後期						
14	御津貝塚	鹿島町	1号	C2	男	10代後半	△					古墳	後期						
14	御津貝塚	鹿島町	2号		－	成人				△		福鳥/娘						横穴墓	横穴
15	奥才	鹿島町	14号墳第1主体		－	壮年		△	△	△		古墳	前期		東頭			古墳	箱式石棺
15	奥才	鹿島町	17号墳第1主体		－	13-14才	△	△				古墳	中期		東頭	石枕		古墳	箱式石棺
16	堀部第1	鹿島町	西区16号		男？	成年-壮年前半	△	△	△	△		弥生	前期	伸				木棺墓	木棺
16	堀部第1	鹿島町	東区14号		－	小児(6-8才)	△	△	△	△		弥生	前期					木棺墓	木棺
17	島田池	東出雲町	1区1号		男	壮年前期	○	△		△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	1区2号(中央)		女	壮年	△		△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	1区2号(右)		－	小児	△	△	△	△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	1区3B	№63	男	壮年	○	○		(○)		古墳	後期			須患器床	集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	1区3B	№16	男	熟年	○	○		(○)		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	1区3B	№68.69	女	壮年中期	○	○				古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	1区3B	№47	女	壮年前期	○	○				古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	1区3B	№37	－	小児	△	△				古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	1区3C	①	男	壮年	△			(○)		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	1区3C	№16	－	小児	△			△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区5号	①	男	壮年？				○		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区5号	②	女	壮年？				○		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区6号	①	男	壮年	△			○		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区6号	②	男	壮年				○		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区6号	③	－	成人				△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区7号	1号	男	壮年	○	○	○	○		古墳	後期			須患器枕		横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区7号	2号	女	成人				△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区8号	①	－	成人				△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区8号	②	－	成人				△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区10号		男	壮年中期	○	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区11号		男	壮年	△	△	△	○		古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区12号	1号	男	壮年中期	△	△	△	○		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区12号	2号	女	壮年中期	△	○	△	○		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区12号	3号	女	壮年前期	△	○	△	○		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	4区14号		女	熟年？				△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区15号	①	女	壮年後期-熟年				△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区15号	②	女	壮年前期				△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区15号	③	女	壮年前期				△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区15号	④	女	壮年前期				△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
13	古浦	鹿島町		40号									60	
13	古浦	鹿島町		41号									60	
13	古浦	鹿島町		42号								約152cm	60	
13	古浦	鹿島町		43号									60	
13	古浦	鹿島町		44号					変性閉鎖症			約164cm、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		45号									60	
13	古浦	鹿島町		46号								44号と重なる	60	
13	古浦	鹿島町		47号									60	
13	古浦	鹿島町		48号					虫歯、左足に病的癒合				60	
13	古浦	鹿島町		49号		ヒスイ勾玉1、碧玉管玉7、青斑あり(青銅器の着装?)							60	
13	古浦	鹿島町		50号									60	
13	古浦	鹿島町		51号									60	
13	古浦	鹿島町		番外1号									60	
13	古浦	鹿島町		60号		青斑あり(青銅器の着装?)						約147cm、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		61号								約148cm、ハマグリ、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		62号								約161cm	60	
13	古浦	鹿島町		63号									60	
13	古浦	鹿島町		64号									60	
13	古浦	鹿島町		65号		碧玉管玉1	石鏃1					70号と重複	60	
13	古浦	鹿島町		66号			打製石斧2						60	
13	古浦	鹿島町		67号								約167cm、68号と重複、立膝	60	
13	古浦	鹿島町		68号								約164cm、67号と重複	60	
13	古浦	鹿島町		69号					左??骨骨折				60	
13	古浦	鹿島町		70号								65号と重複	60	
13	古浦	鹿島町		71号									60	
13	古浦	鹿島町		72号									60	
13	古浦	鹿島町		1号		有孔円盤形貝製品							60	
13	古浦	鹿島町		2号	0.7×0.4程度	貝環14							60	
13	古浦	鹿島町		3号									60	
13	古浦	鹿島町		4号									60	
13	古浦	鹿島町		1972年1号								162~164cm	60	
14	御津貝塚	鹿島町	1号	A	2.1×2.3×1.4		刀子1						11	6期
14	御津貝塚	鹿島町	1号	B							頭骨に擦過傷		11	
14	御津貝塚	鹿島町	1号	C1									11	
14	御津貝塚	鹿島町	1号	C2									11	
14	御津貝塚	鹿島町	2号		2.1×2.4×1.4								11	8期
15	奥才	鹿島町	14号増第1主体		1.8×0.5×0.3	内行花文鏡1、方格渦文鏡1、右製紡錘車1	鉄剣1、素環頭大刀1、鉄槍1、鉄鏃1、刀子2、ヤリガンナ1、不明鉄器1						13	
15	奥才	鹿島町	17号増第1主体		1.6×0.5		刀子1、鉄針1						13	
16	堀部第1	鹿島町	西区16号		1.6×0.5								58	
16	堀部第1	鹿島町	東区14号		0.7×0.4								58	
17	島田池	東出雲町	1区1号		2.8×3.0×1.6	耳環2、勾玉1、丸玉1	大刀、刀子1、鉄鏃1					2~3体の埋葬を推定	34	5期
17	島田池	東出雲町	1区2号 (中央)		2.2×2.5×1.6								34	4期
17	島田池	東出雲町	1区2号 (中央)			耳環3、勾玉5、管玉3、切子玉5、丸玉7	大刀、馬具、刀子1、鉄鏃10						34	
17	島田池	東出雲町	1区2号 (右)										34	
17	島田池	東出雲町	1区3B	№63	2.3×2.4×1.2							162~163cm	34	5期
17	島田池	東出雲町	1区3B	№16								156~158cm	34	
17	島田池	東出雲町	1区3B	№68.69		耳環2	刀子1、鉄鏃2						34	
17	島田池	東出雲町	1区3B	№47									34	
17	島田池	東出雲町	1区3B	№37									34	
17	島田池	東出雲町	1区3C	①	2.4×2.4×1.2	耳環2	大刀1、刀子1					約160cm	34	6期
17	島田池	東出雲町	1区3C	№16									34	
17	島田池	東出雲町	4区5号	①	2.2×2.3×1.2	耳環1	刀子1						34	5期
17	島田池	東出雲町	4区5号	②									34	
17	島田池	東出雲町	4区6号	①	2.2×2.5×1.2	耳環1	大刀1、刀子1					161~162cm	34	4期
17	島田池	東出雲町	4区6号	②								166cm	34	
17	島田池	東出雲町	4区6号	③									34	
17	島田池	東出雲町	4区7号	1号	1.5×1.9×0.7		刀子3、鉄鏃1					160~162cm	34	4期
17	島田池	東出雲町	4区7号	2号								2号→1号	34	
17	島田池	東出雲町	4区8号	①	1.0×2.1×1.0	耳環1	鉄鏃1						34	4期
17	島田池	東出雲町	4区8号	②									34	
17	島田池	東出雲町	4区10号		2.5×2.7×1.3		鉄鏃3						34	4期
17	島田池	東出雲町	4区11号		1.9×1.5×1.1	瑪瑙丸玉1、土玉19	刀子2、鉄鏃3					160~161cm、他に埋葬の存在を推定	34	4期
17	島田池	東出雲町	4区12号	1号	2.0×2.1×1.0		刀子1、鉄鏃1					162~163cm	34	3期
17	島田池	東出雲町	4区12号	2号								140~147cm	34	
17	島田池	東出雲町	4区12号	3号			刀子1、鉄鏃6					142~150cm	34	
17	島田池	東出雲町	4区14号		1.7×1.8×0.9	耳輪1							34	4期
17	島田池	東出雲町	4区15号	①	2.0×1.9×1.1								34	4期
17	島田池	東出雲町	4区15号	②		耳環2、勾玉1	刀子1						34	
17	島田池	東出雲町	4区15号	③									34	
17	島田池	東出雲町	4区15号	④									34	

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	技術	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状
17	島田池	東出雲町	4区15号	⑤	-	小児				△		古墳	後期				集骨状		
17	島田池	東出雲町	4区17号	1号	男	成人	△			△		古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	4区17号	2号	女	成人			△			古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	5区1号	1号	女	熟年	○	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	5区1号	2号	-	熟年	△	△	△	△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	6区2号		男	成人	△	△				古墳	後期					横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	6区4号	1号	女	青年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	北頭	須恵器床	骨を移動	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	6区4号	2号	-	-				△		古墳	後期			須恵器床			
17	島田池	東出雲町	6区8号	1号	男	熟年	△	△	△	△		古墳	後期	伸			骨を移動	横穴墓	横穴
17	島田池	東出雲町	6区8号	2号	女?	熟年	△	○	△	△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	6区8号	3号	女	熟年	△	△		△		古墳	後期						
17	島田池	東出雲町	6区9号	1号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	後期		東頭			横穴墓	石床
17	島田池	東出雲町	6区9号	2号	男	熟年後半	○	○	△	△		古墳	後期		東頭				
17	島田池	東出雲町	6区9号	3号	-	小児(7-9才)	△	△	△	△		古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	1号	No.1	女	壮年中期	○	○		△		古墳	後期			須恵器床		横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	1号		女	青年-壮年前期				△		古墳	後期			須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	1号	No.32	男?		△					古墳	後期			須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	1号	No.35	男?		△					古墳	後期			須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	1号	(No.27)	男	壮年			○			古墳	後期			須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	1号	(No.16,29)	男	壮年			○			古墳	後期			須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	1号		-	小児(7-9才)		△		△		古墳	後期						陶棺
18	洪山池	東出雲町	2号	A-4	女	青年		△		○		古墳	後期					横穴墓	家形石棺
18	洪山池	東出雲町	2号	A-6	男?	壮年		△				古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	2号	A-23	男	壮年後期		△				古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	2号	A-24	男	壮年		△				古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	2号	B-4	男	壮年中期			○			古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	3号	1号	男	壮年		△		△		古墳	後期					横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	3号	2号	男	熟年		△		△		古墳	後期				集骨状		
18	洪山池	東出雲町	3号	3号	女	壮年後期-熟年		○	△	△	△	古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	3号	4号	女	壮年前期		○	△			古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	3号	5号	-	小児(7-8才)		○	○	△	△	古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	5号	1号	女	壮年中期		○	○	△	○	古墳	後期		南頭	須恵器枕		横穴墓	家形石棺
18	洪山池	東出雲町	5号	2号	男	壮年後期		△	△	△		古墳	後期						
18	洪山池	東出雲町	11号	1号	男	壮年後期		○	○	△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	11号	2号	男	壮年後期-熟年		○	○	△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	11号	3号	男	壮年		△		△		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器床			
18	洪山池	東出雲町	12号	1号	男	成年		△		△		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	12号	2号	男	壮年前期			△	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕			
18	洪山池	東出雲町	12号	3号	女	成年(10代後半)		△		△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭				
18	洪山池	東出雲町	12号	4号	女	小児-成年(10代)		△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に頭				
18	洪山池	東出雲町	14号		-	小児(6-7才)		△	△	△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	15号	1号	-	小児		△	△	△		古墳	後期	伸			骨を移動	横穴墓	横穴
18	洪山池	東出雲町	15号	2号	女	壮年中期		△	△	△	△	古墳	後期	伸					
18	洪山池	東出雲町	15号	3号	男	壮年?			△	△		古墳	後期	伸		須恵器枕			
18	洪山池	東出雲町	15号	4号	男	壮年後期-熟年		△	△	△	△	古墳	後期	伸					
18	洪山池	東出雲町	15号	5号	女	壮年		△	△	△	△	古墳	後期	伸					
18	洪山池	東出雲町	15号	6号	男	成年		△		△		古墳	後期				集骨状		
18	洪山池	東出雲町	15号	7号	男	成年		△		△		古墳	後期				集骨状		
19	島田	東出雲町	4号		女	小児(10代前半)		△		△	△	古墳	後期					横穴墓	横穴
20	岩屋口	八雲村	3号	第1頭骸	女	壮年前半		○				古墳	後期					横穴墓	横穴
20	岩屋口	八雲村	3号	第2頭骸	-	小児(5才)		△				古墳	後期						
20	岩屋口	八雲村	3号	第3頭骸	女	壮年~熟年		△				古墳	後期						
20	岩屋口	八雲村	3号	第4頭骸	-	青年		△				古墳	後期						
20	岩屋口	八雲村	3号	No.33	男?	-			△			古墳	後期						
21	高野	八雲村	2号		男	成人			△		△	古墳	後期	伸	南頭			横穴墓	横穴
22	岩屋	玉湯町	5号地石棺	1号	女	壮年中期		○	○	△	△	古墳	後期	伸	東頭	須恵器枕		古墳	組合せ石棺
22	岩屋	玉湯町	5号地石棺	2号	男	壮年中期		○	○	△	○	古墳	後期	伸	東頭	須恵器枕			
22	岩屋	玉湯町	5号地石棺	3号	-	小児(5-6才)		△	△	△		古墳	後期				骨を移動		
22	岩屋	玉湯町	2号石棺		女	壮年中期-後期		△	△			古墳	後期	伸	東頭	須恵器枕		古墳	組合せ石棺
22	岩屋	玉湯町	3号石棺	1号	女	青年(10代後半)		○	○		△	古墳	後期	伸	西頭			古墳	組合せ石棺
22	岩屋	玉湯町	3号石棺	2号	女	壮年中期		△	○	△	○	古墳	後期	伸	東頭				
22	岩屋	玉湯町	6号墳		女	熟年		○	△	△	△	古墳	後期	伸	東頭	須恵器枕	集骨状	古墳	組合せ石棺
23	屋敷	穴道町	Ⅲ区1号		女	壮年前期			△	△	△	古墳	後期					横穴墓	横穴
23	屋敷	穴道町	Ⅲ区7号	1号	女	壮年中期		○	○		△	古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
23	屋敷	穴道町	Ⅲ区7号	2号	-	小児		△	△			古墳	後期						
24	長廻	穴道町	2号	1号	女	壮年前期		△	△			古墳	後期					横穴墓	横穴
24	長廻	穴道町	2号	2号	-	小児(4-5才)		△	○	△		古墳	後期						
24	長廻	穴道町	2号	3号	-	小児		△		△		古墳	後期						
24	長廻	穴道町	2号	4号	男?	小児		△		△	△	古墳	後期						
24	長廻	穴道町	2号	5号	-	小児		△		△	△	古墳	後期						
25	地藏堂	出雲市	1号		女	10代		△	△	△	△	古墳	後期			須恵器枕	集骨状	横穴墓	横穴

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
17	島田池	東出雲町	4区15号	⑤									34	
17	島田池	東出雲町	4区17号	1号	2.4×2.3×1.5	耳環1	大刀2、刀子2、鉄鏝9					160~161cm	34	4期
17	島田池	東出雲町	4区17号	2号								さらに1~2体の埋葬を推定	34	
17	島田池	東出雲町	5区1号	1号	2.5×2.2×1.3		大刀3、刀子1、鉄鏝4				咬傷跡		40	4期
17	島田池	東出雲町	5区1号	2号							咬傷跡		40	
17	島田池	東出雲町	6区2号		2.0×2.2×1.1	切子玉2、ガラス小玉2						埋葬行為は4回以上	40	5期
17	島田池	東出雲町	6区4号	1号	2.2×2.6×1.3	耳環5、瑪瑙勾玉1、水晶勾玉1、ガラス小玉12	刀子1						40	
17	島田池	東出雲町	6区4号	2号									40	
17	島田池	東出雲町	6区8号	1号	2.3×1.7×1.0								40	3期
17	島田池	東出雲町	6区8号	2号			刀子2、鉄鏝4						40	
17	島田池	東出雲町	6区8号	3号									40	
17	島田池	東出雲町	6区9号	1号	1.7×1.0								40	5期
17	島田池	東出雲町	6区9号	2号									40	
17	島田池	東出雲町	6区9号	3号									40	
18	洪山池	東出雲町	1号	No1	2.0×2.2×1.6								38	4期
18	洪山池	東出雲町	1号										38	
18	洪山池	東出雲町	1号	No32			刀子1						38	
18	洪山池	東出雲町	1号	No35									38	
18	洪山池	東出雲町	1号	(No27)								165cm、No1.32.35との対応は不明	38	
18	洪山池	東出雲町	1号	(No16.29)								157~159cm	38	
18	洪山池	東出雲町	1号		1.7×0.4×0.5	耳環4						約120cm、立膝	38	
18	洪山池	東出雲町	2号	A-4	1.5×0.6×0.6							140~146cm	38	4期
18	洪山池	東出雲町	2号	A-6								151~155cmと154~156cmの男性骨があるが、頭骨との対応不明	38	
18	洪山池	東出雲町	2号	A-23									38	
18	洪山池	東出雲町	2号	A-24									38	
18	洪山池	東出雲町	2号	B-4									38	
18	洪山池	東出雲町	3号	1号	2.0×2.2×1.3								38	4-5期
18	洪山池	東出雲町	3号	2号									38	
18	洪山池	東出雲町	3号	3号		耳環2	鉄鏝2、刀子1						38	
18	洪山池	東出雲町	3号	4号									38	
18	洪山池	東出雲町	3号	5号									38	
18	洪山池	東出雲町	5号	1号	1.6×0.7×0.4	水晶製勾玉2、耳環2						142~150cm	38	4期
18	洪山池	東出雲町	5号	2号			刀子1					2号→1号	38	
18	洪山池	東出雲町	11号	1号	2.3×2.5×1.5		刀子1		虫歯				38	5期
18	洪山池	東出雲町	11号	2号								155~157cm	38	
18	洪山池	東出雲町	11号	3号									38	
18	洪山池	東出雲町	12号	1号	2.3×2.8	耳環2						157~159cm	38	4期
18	洪山池	東出雲町	12号	2号			刀子1					159~160cm	38	
18	洪山池	東出雲町	12号	3号									38	
18	洪山池	東出雲町	12号	4号									38	
18	洪山池	東出雲町	14号		2.0×2.0								38	4-5期
18	洪山池	東出雲町	15号	1号	2.3×2.2							歯が須恵器の中から検出	38	4期
18	洪山池	東出雲町	15号	2号								137~144cm	38	
18	洪山池	東出雲町	15号	3号								161~165cm	38	
18	洪山池	東出雲町	15号	4号		瑪瑙勾玉1、耳環2	刀子1					159~164cm	38	
18	洪山池	東出雲町	15号	5号								150~152cm	38	
18	洪山池	東出雲町	15号	6号									38	
18	洪山池	東出雲町	15号	7号									38	
19	島田	東出雲町	4号		3.0×3.5×2.2								39	
20	岩屋口	八雲村	3号	第1頭骸	1.6×1.9×1.1								61	
20	岩屋口	八雲村	3号	第2頭骸									61	
20	岩屋口	八雲村	3号	第3頭骸									61	
20	岩屋口	八雲村	3号	第4頭骸									61	
20	岩屋口	八雲村	3号	No33									61	
21	高野	八雲村	2号		1.6×2.4×1.2		大刀1、馬具1、鉸具2、鉄鏝32、鉄斧1						3	3期
22	岩屋	玉湯町	5号墳石棺	1号	1.6×0.5	ガラス小玉26			虫歯			142~149cm、1号→3号→2号	46	4期
22	岩屋	玉湯町	5号墳石棺	2号			鉄鏝3					156~159cm	46	
22	岩屋	玉湯町	5号墳石棺	3号									46	
22	岩屋	玉湯町	2号石棺		1.7×0.4	耳環2							46	4期
22	岩屋	玉湯町	3号石棺	1号	1.6×0.5	ガラス小玉7						136~142cm	46	4期
22	岩屋	玉湯町	3号石棺	2号								148~149cm	46	
22	岩屋	玉湯町	6号墳		1.7×0.4			副葬品のガラス	虫歯			150~155cm	46	3-4期
23	屋敷	穴道町	III区1号		1.6×1.7×(1.2)		鉄鏝1					146cm	47	5期
23	屋敷	穴道町	III区7号	1号	2.1×1.5		刀子1			頭蓋骨陥没骨折		インカ骨	48	4期
23	屋敷	穴道町	III区7号	2号									48	
24	長廻	穴道町	2号	1号	1.9×2.1×1.0		鉄鏝1						49	
24	長廻	穴道町	2号	2号							咬傷跡		49	
24	長廻	穴道町	2号	3号									49	
24	長廻	穴道町	2号	4号									49	
24	長廻	穴道町	2号	5号									49	
25	地藏堂	出雲市	1号		2.0×1.4×1.0	碧玉勾玉1、ガラス小玉1						127~130cm、埋葬前に火を使用	25	4期

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	抜歯	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状	
25	地藏堂	出雲市	2号		女	-			△	△		古墳	後期			須恵器床	集骨状	横穴墓	横穴	
26	浅柄	出雲市			女	20-30才代						古墳	後期	伸				古墳	箱式石棺	
27	青木	出雲市	1号		女	壮年						弥生	後期以降	伸	南頭			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	2号		-	小児(8才前後)		△	○	○		弥生	後期	伸	西頭			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	3号		女	壮年-熟年	△		○	○		弥生	後期	伸	北頭?			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	4号		男	成人			△	△		弥生	後期					墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	5号		男	壮年後半-熟年	○		△	△		弥生	後期	伸	西頭			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	6号		男	-	○		○	○		弥生	後期	伸	北東頭			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	7号		女	熟年			○	○		弥生	後期	伸	西頭			墳墓	土坑墓	
27	青木	出雲市	8号		-	小児(5-6才)	△					弥生	後期					墳墓	土坑墓	
28	祝廻	出雲市			男	壮年	○	△	△	△		古墳	後期			礎敷		横穴墓	横穴	
29	浅柄北	出雲市	5号	1号	男	-		○	○	○		古墳	後期			石床	集骨状	横穴墓	横穴	
29	浅柄北	出雲市	5号	2号	男	成年(16才前後)			○	○		古墳	後期			石床	集骨状	横穴墓	横穴	
29	浅柄北	出雲市	5号	3号	女	-			○	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴	
29	浅柄北	出雲市	5号	4号	男	-				△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴	
30	西谷	出雲市	第2支群2号		女?	未成年(10代後半)	△	△	△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
31	猪目	平田市		14号	男	熟年後半		○	○	○		弥生	後期					洞穴	?	
31	猪目	平田市		11号	男	壮年	○	○				古墳	-	伸				洞穴	?	
31	猪目	平田市		12号	男	壮年	○	○	○	○		古墳	-					洞穴	?	
31	猪目	平田市		C-1号	男	壮年	△	○				古墳	-					洞穴	?	
32	中村	平田市	5号	1号	男	壮年			△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
32	中村	平田市	5号	2号	男	若年			△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	東支群4号	上段	男	壮年	△	△	△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	東支群4号	中段	-	若年			△			古墳	後期		南頭	須恵器枕				
33	平野	斐川町	東支群4号	下段	-	小児(10-12才)	△	△				古墳	後期							
33	平野	斐川町	東支群5号	A地点	女	若年	△					古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点③	-	小児(10-12才)			△			古墳	後期							
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点⑨	-	小児(10-12才)			△			古墳	後期							
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点⑩	男	壮年(30代)			△			古墳	後期							
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点40	男	壮年(20代)			△			古墳	後期							
33	平野	斐川町	東支群8号		-	壮年	△	△				古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	東支群10号		女	熟年	△	△				古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	西支群6号	A	-	壮年	△					古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	西支群6号	D	-	成人	△		△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	西支群6号	E	-	不明			△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
33	平野	斐川町	西支群7号		女	10代後半	○	△	○	○		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴	
34	楠石	大田市			男	成人				△		古墳	後期					骨を移動	横穴墓	横穴
35	堀越	大田市	1号		女	成人			△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
35	堀越	大田市	3号		男	成人				△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅰ区1号		-	成人	△		△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅰ区2号		-	成人			△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅰ区3号	1号	-	小児			△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅰ区3号	2号	男	壮年-熟年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭					
36	高広	安来市	Ⅰ区3号	3号	女	壮年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭					
36	高広	安来市	Ⅳ区2号		-	-			△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区3号	a	-	-	△		△	△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区3号	b	男	-	○		△	△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区3号	c	女	-	○		△	△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区3号	d	-	-	△		△	△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区3号	e・f	-	壮年	△	△	△	△		古墳	後期					骨を移動	横穴墓	横穴
36	高広	安来市	Ⅳ区4号	A地点	女	成人	△	△	△	△		古墳/瀬						横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区4号	B地点①	男	成人	△	△	△	△		古墳/瀬								
36	高広	安来市	Ⅳ区4号	②	-	若年			△			古墳/瀬								
36	高広	安来市	Ⅳ区6号		-	-				△		古墳/瀬						横穴墓	横穴	
36	高広	安来市	Ⅳ区7号		-	-	△					古墳/瀬						横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	N-1号	①	-	成人	△					古墳	後期			須恵器床		横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	N-1号	②	-	幼年(9-11才)		△				古墳	後期					横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	N-2号		女	-	△					古墳	後期			須恵器床		横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	S-2号	①	男	-			△			古墳	後期					横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	S-2号	②	男	-			△			古墳	後期							
37	白コクリ	安来市	S-2号	③	-	-			△			古墳	後期							
37	白コクリ	安来市	S-2号	④	-	壮年	△		△	△		古墳	後期						家形石棺	
37	白コクリ	安来市	S-4号	①	男	-	△	△		△		古墳	後期					横穴墓	横穴	
37	白コクリ	安来市	S-4号	②	男	-				△		古墳	後期							
37	白コクリ	安来市	S-4号	③	女	-				△		古墳	後期							
37	白コクリ	安来市	S-4号	④	-	幼年				△		古墳	後期							
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	1号頭蓋	女	青年~壮年前半	△	△				古墳	後期		奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	2号頭蓋	-	年少者	△	△				古墳	後期		奥壁に頭					
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	3号頭蓋	男	壮年	△	△				古墳	後期							
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	①	-	壮年			△			古墳	後期		入り口に頭			横穴墓	横穴	

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
25	地藏堂	出雲市	2号		1.8×1.0×0.7	耳環1、メノウ勾玉1、切子玉1、ガラス小玉6							25	4期
26	浅柄	出雲市			1.5×0.3									1
27	青木	出雲市	1号		2.5×1.2	銅鐸片						顔は北東を向く、古墳中期以前	62	
27	青木	出雲市	2号		—								62	
27	青木	出雲市	3号		—							経産婦	62	
27	青木	出雲市	4号		—								62	
27	青木	出雲市	5号		—							顔は北東を向く	62	
27	青木	出雲市	6号		—								62	
27	青木	出雲市	7号		—								62	
27	青木	出雲市	8号		—								62	
28	祝廻	出雲市			2.1×1.2×0.7							追葬あり	2	4期
29	浅柄北	出雲市	5号	1号	2.2×1.2×1.0		刀子2					約165~166cm	65	
29	浅柄北	出雲市	5号	2号									65	
29	浅柄北	出雲市	5号	3号									65	
29	浅柄北	出雲市	5号	4号									65	
30	西谷	出雲市	第2支群2号		2.0×1.2×0.8		刀子1					インカ骨	63	4期
31	猪目	平田市		14号		貝環6						165cm	42	
31	猪目	平田市		11号									42	
31	猪目	平田市		12号					頭の脇に境			161cm	42	
31	猪目	平田市		C-1号									42	
32	中村	平田市	5号	1号	2.1×1.7×0.9								66	
32	中村	平田市	5号	2号									66	
33	平野	斐川町	東支群4号	上段	2.3×1.9×1.1		刀子2						12	6a期
33	平野	斐川町	東支群4号	中段		耳環3							12	
33	平野	斐川町	東支群4号	下段									12	
33	平野	斐川町	東支群5号	A地点	2.2×2.0×1.0								12	6a期
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点③									12	
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点⑨									12	
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点⑩									12	
33	平野	斐川町	東支群5号	B地点40									12	
33	平野	斐川町	東支群8号		1.9×1.8×1.2								12	6a期
33	平野	斐川町	東支群10号		1.8×1.8×1.1								12	6a期
33	平野	斐川町	西支群6号	A	3.4×2.1×0.9								7	
33	平野	斐川町	西支群6号	D			刀子1						7	
33	平野	斐川町	西支群6号	E			刀子2						7	
33	平野	斐川町	西支群7号		1.6×1.2×0.7							136cm、B型	7	
34	楠石	大田市			(1.9)×1.1×0.8		鉄鏃2、刀子1						4	
35	堀越	大田市	1号		幅1.0、高さ0.8								6	
35	堀越	大田市	3号		幅2.3、高さ1.5	耳環1	大刀3					150~160cm	6	
36	高広	安来市	I区1号		1.6×1.9×1.0		刀子1、鉄鏃5					保存状況が悪く2体あるのが判明したのみ	8	3期
36	高広	安来市	I区2号		2.0×2.1×1.1	金環1、銀鐸3	刀子3					火葬骨	9	4期
36	高広	安来市	I区3号	1号									9	3期
36	高広	安来市	I区3号	2号		ガラス小玉5	刀子1	頭				約160cm、O型	9	
36	高広	安来市	I区3号	3号								約150cm、A型、2号→3号→1号	9	
36	高広	安来市	IV区2号		2.9×3.5×2.6	銀鐸2							9	4期
36	高広	安来市	IV区3号	a	2.5×3.4×2.0							散在	9	4期
36	高広	安来市	IV区3号	b									9	
36	高広	安来市	IV区3号	c		金環2、銀鐸2	直刀1、刀子5、鉄鏃5						9	
36	高広	安来市	IV区3号	d									9	
36	高広	安来市	IV区3号	e・f									9	
36	高広	安来市	IV区4号	A地点	2.6×3.7×2.1							二カ所に固まる	9	8期
36	高広	安来市	IV区4号	B地点①									9	
36	高広	安来市	IV区4号	②									9	
36	高広	安来市	IV区6号		2.2×2.5×		鉄鏃						9	7期
36	高広	安来市	IV区7号		0.9×1.0×0.4								9	
37	白コクリ	安来市	N-1号	①	2.8×3.0×2.5	耳環3	刀子1						28	4期
37	白コクリ	安来市	N-1号	②									28	
37	白コクリ	安来市	N-2号		2.5×3.3×1.9	耳環4、瑪瑙/水晶/滑石勾玉各1、ガラス管玉2、ガラス小玉16	大刀1、鉄鏃3、刀子3					他に女1体、性別不明2体の埋葬を推定	28	4期
37	白コクリ	安来市	S-2号	①	1.9×2.0×1.9								28	4期
37	白コクリ	安来市	S-2号	②		耳環6、安山岩製小玉10	環頭大刀1、刀子2、鉄斧1、不明鉄器1						28	
37	白コクリ	安来市	S-2号	③									28	
37	白コクリ	安来市	S-2号	④	1.9×0.9×0.7							他に1体の埋葬を推定	28	
37	白コクリ	安来市	S-4号	①	2.6×3.1×2.1						歯槽膿漏	咬傷跡	28	7期?
37	白コクリ	安来市	S-4号	②									28	
37	白コクリ	安来市	S-4号	③			金属器2、刀子1						28	
37	白コクリ	安来市	S-4号	④									28	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	1号頭蓋	2.6×2.8×2.1								33	4期
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	2号頭蓋		耳環5、メノウ勾玉2、切子玉2、管玉2、ガラス小玉7	刀子3、石製紡錘車1						33	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区2号	3号頭蓋									33	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	①	2.6×2.6×2.0	耳環4、切子玉1、メノウ小玉1	直刀2、刀子5、靱灰金具1						33	4期

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	抜歯	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	②	—	壮年		△				古墳	後期						
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	③	—	小児(6-11才)	△					古墳	後期						
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	④	—	小児(10才程度)	△	△	△			古墳	後期						
39	黒鳥	安来市	2号	1号	—	壮年前半	△	△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に平行、北頭			横穴墓	横穴
39	黒鳥	安来市	2号	2号	男	壮年後半	△	○	△	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器床	骨を移動		
39	黒鳥	安来市	2号	3号	女?	熟年	△	△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に頭				
40	八幡山古墳	安来市			—	成人						古墳	前期		東頭			古墳	箱式石棺
41	足子谷	広瀬町		1号	—	小児(10才前後)	○	○	△	△		古墳	後期	伸		須恵器枕	骨を移動	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		2号	男	熟年後期	△	△	△	△		古墳	後期	伸		須恵器枕	骨を移動	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		3号	女	熟年後期～老年	○	○	△	△		古墳	後期	伸			骨を移動	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		4号	—	13才	○	○	○	○		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		5号	—	小児(10才)	○	○	○	○		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		6号	—	小児(9才)	○	○	○	○		古墳	後期	伸			集骨状	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		7号	男	壮年	○	○	○	○		古墳	後期	伸		須恵器枕	骨を移動	横穴墓	横穴
41	足子谷	広瀬町		8号	男	壮年	○	○	○	○		古墳	後期	伸			骨を移動	横穴墓	横穴
42	経負坂	広瀬町	3号	第1頭蓋	女?	壮年	△	△				古墳	後期		奥壁に頭			横穴墓	横穴
42	経負坂	広瀬町	3号	第2頭蓋	女	壮年	△	△				古墳	後期						
42	本郷上口	広瀬町		1号	女	壮年	○	○	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
43	本郷上口	広瀬町		2号	男	壮年前半	○	○	△	△		古墳	後期						
43	本郷上口	広瀬町		3号	男	熟年前半	○	○	△	○		古墳	後期						
43	本郷上口	広瀬町		4号	男	壮年後半	○	○	○	○		古墳	後期						
43	本郷上口	広瀬町		5号	女	熟年前半	○	○	△	△		古墳	後期						
44	湯後	加茂町	2号	1号	女	壮年	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	家形石棺
44	湯後	加茂町	2号	2号	男	壮年	△	△	△	○		古墳	後期						
44	湯後	加茂町	4号		男	熟年	△	△	△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	箱式石棺
45	川子谷	加茂町	B1号墳	1号	男	壮年			△	△		古墳	(後期?)	伸	西頭			古墳	箱式石棺
45	川子谷	加茂町	B1号墳	2号	女	壮年中期	○	○	△	△		古墳	(後期?)	伸	東頭		骨を移動		
46	下布施	木次町		1号	—	青年		△	△			古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
46	下布施	木次町		5号	初葬	男	壮年中期-後期	△	△	△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭		骨を移動	横穴墓	横穴
46	下布施	木次町		5号	追葬	—	小児	△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に頭				
47	東下谷	三刀屋町		5号	1号	男	壮年	△	△	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭		集骨状	横穴墓	横穴
47	東下谷	三刀屋町		5号	2号	—	少年(10-14才)	△	△	△		古墳	後期						
47	東下谷	三刀屋町		6号	1号	男	壮年	△	△	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭			横穴墓	横穴
47	東下谷	三刀屋町		6号	II号	女	若年	○	○	○	○	古墳	後期	伸	入り口に頭				
47	東下谷	三刀屋町		6号	III号	女	若年	△	○	△	△	古墳	後期	伸	入り口に頭				
47	東下谷	三刀屋町		6号	IV号	男	壮年	△	○	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭				
47	東下谷	三刀屋町		6号	V号	—	小児(2-5才)	△	△			古墳	後期						
48	神代下廻	三刀屋町		6号	1号	男	壮年中期	△	△	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
48	神代下廻	三刀屋町		6号	2号	女	壮年後期～熟年前期	△	△	△	△	古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕	集骨状		
49	時仏山	仁多町			女	熟年	○	○	○	○		古墳	後期	顔睡	奥壁に頭			横穴墓	横穴
50	殿ヶ迫	仁多町		1-2号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	後期		入り口に頭		骨を移動	横穴墓	横穴
50	殿ヶ迫	仁多町		3号	女	熟年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
50	殿ヶ迫	仁多町		4号	男	小児		△				古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
51	大トシ谷	仁多町		1号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
51	大トシ谷	仁多町		2号	女	壮年前期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕			
51	大トシ谷	仁多町		3号	女	壮年	△	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭				
52	玄蔵坊	仁多町		1号	女	成人	△	△	△	△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴
52	玄蔵坊	仁多町		2号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	後期				集骨状		
53	コフケ	仁多町		1号	女	壮年前期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
53	コフケ	仁多町		2号	男	壮年後期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭				
54	川子原	仁多町		1号	男	壮年前期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭			横穴墓	横穴
54	川子原	仁多町		2号	女	10代中後半	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭				
55	上分中山	仁多町		1号	男	壮年前期	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
55	上分中山	仁多町		2号	男	壮年(20代)	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭		骨を移動		
55	上分中山	仁多町		3号	男	熟年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭				
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	1号	男	壮年後期	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	2号	女	壮年	△	△	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に頭				
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	3号	男	成人	△	△	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭				

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	②									33	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	③									33	
38	岩屋口南	安来市	Ⅲ区3号	④									33	
39	黒鳥	安来市	2号	1号	1.6×2.4×1.7		刀子2		骨化後に頭にペンガラを塗布			1号→2号→3号、1号の下から幼児の歯を検出	5	4期
39	黒鳥	安来市	2号	2号			(大刀1)		歯槽膿漏、右大腿前捻転症候群、楔状椎			約167cm	5	
39	黒鳥	安来市	2号	3号					骨粗鬆症、変形性脊椎症			約148cm	5	
40	八幡山古墳	安来市			1.8×0.7		鉄剣2						20	
41	足子谷	広瀬町		1号	2.6×2.8×1.9							1号→2号→3号	36	
41	足子谷	広瀬町		2号			大刀1、刀子1					約163cm	36	
41	足子谷	広瀬町		3号		小玉3	鉄鎌1					約148cm	36	
41	足子谷	広瀬町		4号								5号→4号→6号→8号	36	
41	足子谷	広瀬町		5号								4号と類似	36	
41	足子谷	広瀬町		6号									36	
41	足子谷	広瀬町		7号			鉄鎌3、刀子1					約165cm	36	
41	足子谷	広瀬町		8号		耳環2	鉄斧1、刀子2					160～162cm	36	
42	経負坂	広瀬町	3号	第1頭蓋	1.6×1.2×1.0	メノウ勾玉1	大刀1、刀子1						52	5期
42	経負坂	広瀬町	3号	第2頭蓋									52	
43	本郷上口	広瀬町		1号								149cm、1～5号は親族関係にある	23	
43	本郷上口	広瀬町		2号					虫歯			148～152cm	23	
43	本郷上口	広瀬町		3号					虫歯、右股関節脱臼の放置			151～155cm、最終埋葬	23	
43	本郷上口	広瀬町		4号								159～161cm	23	
43	本郷上口	広瀬町		5号								151～152cm	23	
44	湯後	加茂町	2号	1号	2.0×0.8×0.6							150～152cm	45	5期
44	湯後	加茂町	2号	2号								161～162cm	45	
44	湯後	加茂町	4号		1.7×0.5×0.5		大刀1						45	5期
45	川子谷	加茂町	B1号墳	1号	1.6×0.4×0.3				頭に塗布			A型、約165cm、2号→1号	18	
45	川子谷	加茂町	B1号墳	2号					頭に塗布	虫歯、軽度の鼻中隔湾曲		A型、約141～154cm	18	
46	下布施	木次町	1号		2.8×1.8×1.7	耳環2	装飾大刀1、刀子2、鉄鎌14					埋葬後に祭祀行為	50	5期
46	下布施	木次町	5号	初葬	2.4×1.7×1.7		大刀1、刀子1						50	6a期
46	下布施	木次町	5号	追葬									50	
47	東下谷	三刀屋町	5号	1号	2.6×1.5×1.1		大刀1					B型、1号→2号	10	3期
47	東下谷	三刀屋町	5号	2号		メノウ勾玉1	鉄鎌5、鉄斧1、ヤリガンナ1						10	
47	東下谷	三刀屋町	6号	1号	2.6×1.7×1.4							148～150cm、B型、IV号→II号→III号→1号と推定、鳥の骨も出土	10	3期
47	東下谷	三刀屋町	6号	II号								144～148cm、A型	10	
47	東下谷	三刀屋町	6号	III号								140～146cm、B型	10	
47	東下谷	三刀屋町	6号	IV号		耳環2、切子玉2、碧玉管玉2、水晶勾玉1、メノウ勾玉2			虫歯			151～156cm、B型	10	
47	東下谷	三刀屋町	6号	V号								B型	10	
48	神代下廻	三刀屋町	6号	1号	3.0×1.8×0.9		刀子1、鉄鎌5					約160cm、1号→2号	31	5期
48	神代下廻	三刀屋町	6号	2号		耳環2							31	
49	時仏山	仁多町			2.2×1.0	メノウ勾玉6、切子玉4、ガラス小玉46			骨粗鬆症、虫歯、歯槽膿漏			145～154cm	44	
50	殿ヶ迫	仁多町	1-2号		1.6×0.8×0.9				歯槽膿漏、鼻づまり	歯槽膿漏、右大腿前捻転症候群		約160cm、下肢骨に添え木の可能性	44	4期
50	殿ヶ迫	仁多町	3号		2.6×1.4×(1.6)	耳環2、メノウ勾玉1、ガラス小玉3			骨粗鬆症、歯槽膿漏、鼻づまり			140～143cm	44	3期
50	殿ヶ迫	仁多町	4号		2.0×0.8		刀子1						44	
51	大トシ谷	仁多町		1号	2.2×1.9×1.7		刀子1		歯槽膿漏(骨髄炎)			160～161cm、木棺	53	
51	大トシ谷	仁多町		2号		耳環1						141～148cm、経産婦	53	
51	大トシ谷	仁多町		3号								141～148cm	53	
52	玄蔵坊	仁多町		1号	1.9×1.2×1.0								54	
52	玄蔵坊	仁多町		2号						左脛骨に骨折痕、骨の異常増殖	咬傷跡	157～159cm、1号→2号	54	
53	コフケ	仁多町		1号	1.6×1.4×1.1		ヤリガンナ1					148～151cm	55	
53	コフケ	仁多町		2号						左大腿骨に鋭利な切創		164cm、1号→2号	55	
54	川子原	仁多町		1号	2.3×1.5×1.7		大刀1、馬具、鉄鎌19					153cm、頭部分に敷物	56	
54	川子原	仁多町		2号								136cm、1号→2号	56	
55	上分中山	仁多町		1号	1.8×1.4×0.9				虫歯			(田中1995)では女性の可能性を指摘、約150cm、A型、火を用いた後に遺体を置く3号→2号→1号	57	
55	上分中山	仁多町		2号			刀子1					約163cm、B型	57	
55	上分中山	仁多町		3号					虫歯			約157cm、B型	57	
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	1号								156～158cm	67	
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	2号					虫歯				67	
56	マタイ廻	仁多町	C-5号	3号								157～159cm	67	

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	性別	年齢	頭蓋骨	上下顎骨	上肢骨	下肢骨	抜歯	時代	時期	埋葬姿勢	頭位方向	付属施設	埋葬後の状態	埋葬施設	施設形状
57	須坂	仁多町	1号	1号	男	壮年中期	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
57	須坂	仁多町	1号	2号	女	壮年中期	△	△	△	△		古墳	後期						
58	比丘尼原	仁多町	IV号		—	小児(12才前後)	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
58	比丘尼原	仁多町	IV号		—	成人	△	△				古墳	後期						
58	比丘尼原	仁多町	V号		女	壮年前期(17-25才)	○	△	△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
59	小池	横田町	1-1号		男	青年	△	△				古墳	後期	伸	奥壁に頭				
59	小池	横田町	2-1号		—	小児	△	△				古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
59	小池	横田町	2-2号	1号	男	壮年	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭			横穴墓	横穴
59	小池	横田町	2-2号	2号	—	小児	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭				
59	小池	横田町	2-3号		女	壮年中期	△	○	△	△		古墳	後期	伸	奥壁に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	1号	1号	女	壮年後期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	1号	2号	男	壮年後期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕			
60	小池奥	横田町	1号	3号	女	青年(10代)	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭				
60	小池奥	横田町	2号	1号	—	小児	△	△				古墳	後期					横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	2号	2号	男	壮年後期		△	△	△		古墳	後期						
60	小池奥	横田町	2号	3号	女	壮年後期	○	○		△		古墳	後期			須恵器枕			
60	小池奥	横田町	2号	4号	—	小児	△	△				古墳	後期						
60	小池奥	横田町	2号	5号	男	壮年				△		古墳	後期						
60	小池奥	横田町	3号		男	成人				△		古墳	後期	伸	奥壁に頭		集骨状	横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	4号	①	男	成人			△	△		古墳	後期				集骨状	横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	4号	②	女	壮年前期	△	△				古墳	後期					集骨状	
60	小池奥	横田町	4号	③	女	壮年後期	△	△				古墳	後期					集骨状	
60	小池奥	横田町	4号	④	—	小児		△				古墳	後期					集骨状	
60	小池奥	横田町	4号	⑤	—	小児		△	△	△		古墳	後期					集骨状	
60	小池奥	横田町	5号		—	成人				△		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器床		横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	7号	1号	男	壮年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	箱式石棺
60	小池奥	横田町	7号	2号	女	青年	○	○	○	○		古墳	後期	伸	奥壁に頭				横穴
60	小池奥	横田町	8号		女	壮年後期-熟年	△	△	△	△		古墳	後期					横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	9号	1号	男	壮年	△	○	△	△		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
60	小池奥	横田町	9号	2号	—	小児	△	△				古墳	後期	伸	入り口に頭				
60	小池奥	横田町	10号		男	壮年後期	△	△				古墳	後期					横穴墓	横穴
61	天狗松	横田町	5号		男	壮年						古墳	後期		入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	箱式石棺
61	天狗松	横田町	6号		男	壮年						古墳	後期					横穴墓	横穴
61	天狗松	横田町	6号		—	小児						古墳	後期						
61	天狗松	横田町	6号		男	壮年						古墳	後期						
61	天狗松	横田町	6号		女	壮年						古墳	後期						
62	滝ノ谷尻	横田町			男	壮年						古墳	後期					横穴墓	箱式石棺
62	滝ノ谷尻	横田町			女	壮年						古墳	後期						
62	滝ノ谷尻	横田町			—	小児						古墳	後期						
63	大呂・川向	横田町	1号	1号	女	壮年中期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	東頭			古墳	箱式石棺
63	大呂・川向	横田町	1号	II号	女	壮年~熟年	△	△	△			古墳	後期		東頭		集骨状		
64	角・宮ノ峠	横田町		1号	女	壮年後期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕		横穴墓	横穴
64	角・宮ノ峠	横田町		2号	女	壮年後期~熟年前期	○	○	○	○		古墳	後期	伸	入り口に頭	須恵器枕			
65	鱒瀬	瑞穂町	4号第1主体		女	成人	△					古墳	—	伸	東頭			古墳	箱式石棺
66	中山1号墳	石見町		5号石棺	—	成人	○					古墳	前期					古墳	箱式石棺
66	中山1号墳	石見町		7号石棺	女	熟年	○					古墳	前期					古墳	箱式石棺
66	中山1号墳	石見町		12号石棺	男	熟年						古墳	前期					古墳	箱式石棺
67	御崎	知夫村	3号		女	壮年-熟年	△	△		△		古墳	後期				骨を移動	横穴墓	横穴
67	御崎	知夫村	3号		男	成人	△	△		△		古墳	後期				骨を移動		
不明	峯双1号墳	—			男	成年	○			○		古墳	—					—	—

番号	遺跡名	所在地	遺構名	人骨番号	施設の規模	装身具の種類・点数	副葬品の種類・点数	赤色塗料	骨病変	生前受傷	遺体毀損	特記事項	文献	時期(出雲)
57	須坂	仁多町	1号	1号	2.3×1.5×1.6							1号→2号	35	
57	須坂	仁多町	1号	2号									35	
58	比丘尼原	仁多町	IV号		2.1×1.0							O型	14	
58	比丘尼原	仁多町	IV号									O型	14	
58	比丘尼原	仁多町	V号		2.0×1.2×1.6							O型、153cm、インカ骨、織物が付着	14	
59	小池	横田町	1-1号			勾玉5、算盤玉2、平玉1、丸玉48、ガラス小玉178以上、碧玉管玉1	鉄斧1						68	
59	小池	横田町	2-1号		1.1×0.5×0.4								68	
59	小池	横田町	2-2号	1号	1.8×1.7×(1.4)	土玉10							68	
59	小池	横田町	2-2号	2号									68	
59	小池	横田町	2-3号		2.0×1.3×(1.4)				虫歯				68	
60	小池奥	横田町	1号	1号	1.6×1.0×0.9			全身に朱				149~152cm	69	
60	小池奥	横田町	1号	2号								160~162cm	69	
60	小池奥	横田町	1号	3号								133~135cm	69	
60	小池奥	横田町	2号	1号	1.8×1.4×1.1								69	
60	小池奥	横田町	2号	2号									69	
60	小池奥	横田町	2号	3号			鉄鏃5	頭に朱					69	
60	小池奥	横田町	2号	4号									69	
60	小池奥	横田町	2号	5号								159~160cm	69	
60	小池奥	横田町	3号		2.0×1.3×1.2		刀子1						69	
60	小池奥	横田町	4号	①	2.0×1.3×1.2							151~154cm	69	
60	小池奥	横田町	4号	②								137cm	69	
60	小池奥	横田町	4号	③									69	
60	小池奥	横田町	4号	④									69	
60	小池奥	横田町	4号	⑤									69	
60	小池奥	横田町	5号		2.3×1.0×1.4	耳環1							69	
60	小池奥	横田町	7号	1号	1.8×0.4		鉄鏃5、刀子1	上半身に朱	虫歯			157~158cm	69	
60	小池奥	横田町	7号	2号	2.5×2.2×1.8		鉄鏃3					141~143cm	69	
60	小池奥	横田町	8号		1.9×1.8×1.3		鉄鏃6	頭に朱				さらに2体の埋葬を推定	69	
60	小池奥	横田町	9号	1号	2.0×1.7×1.3		刀子1	上腕骨に朱					69	
60	小池奥	横田町	9号	2号			鉄鏃2						69	
60	小池奥	横田町	10号		1.9×1.9×1.4		鉄鏃5、刀子1、鉄鏃1						69	
61	天狗松	横田町	5号		1.7×0.5			朱				161cm	70	
61	天狗松	横田町	6号		2.0×1.7×1.0								70	
61	天狗松	横田町	6号			メノウ勾玉5、水晶勾玉1、耳環1	大刀1、鋤先1						70	
61	天狗松	横田町	6号										70	
61	天狗松	横田町	6号										70	
62	滝ノ谷尻	横田町										150cm、初葬、石棺外に2体の埋葬	71	
62	滝ノ谷尻	横田町										145cm、右膝が折り返されている	71	
62	滝ノ谷尻	横田町											71	
63	大呂・川向	横田町	1号	1号	1.7×0.5		刀子1					O型、146~151cm、2号→1号	22	
63	大呂・川向	横田町	1号	II号								O型、144cm	22	
64	角・宮ノ峠	横田町		1号	1.8×2.0×1.4	耳環1			虫歯			インカ骨、145~150cm、1号→2号	29	
64	角・宮ノ峠	横田町		2号			刀子1		虫歯、骨粗鬆症による脊椎圧迫骨折			インカ骨、右下肢立て膝で埋葬、150cm	29	
65	鱒瀬	瑞穂町	4号第1主体		1.7×0.5×0.3								30	
66	中山1号墳	石見町		5号石棺									19	
66	中山1号墳	石見町		7号石棺									19	
66	中山1号墳	石見町		12号石棺									19	
67	御崎	知夫村	3号		幅2.2、高さ0.7	ガラス小玉1	鉄器1					アワビを伴う	24	8期
67	御崎	知夫村	3号									約158cm	24	
不明	峯双1号墳	—											19	

島根県の古人骨－報告されたデータを集成する

文献番号	刊行年	遺跡名	執筆者	表題	報告書	編集機関
1	1972	浅柄	小片保		『出雲・浅柄古墳』『島根県埋蔵文化財調査報告書』第IV集、61-62	島根県教育委員会
2	1980	祝廻	中村和成	祝廻横穴出土人骨の所見	『出雲・上塩治地域を中心とする埋蔵文化財調査報告』198	島根県教育委員会
3	1980	高野	中村和成・堀江幹	八雲村大石高野横穴出土人骨	『高野2号横穴発掘調査報告書』33-35	八雲村教育委員会
4	1981	楠石	中村和成・堀江幹	大田市五十猛町楠石横穴出土人骨について	『大田・楠石横穴』『島根県埋蔵文化財調査報告書』第VII集、54	島根県教育委員会
5	1983	黒鳥	井上貴央・井上晃孝	黒鳥2号横穴の人骨について	『黒鳥2号横穴発掘調査報告書』14-19	安来市教育委員会
6	1983	堀越	中村和成・田中修・堀江幹	堀越横穴群出土の人骨	『大田・堀越横穴群』『島根県埋蔵文化財調査報告書』第X集、33	島根県教育委員会
7	1983	平野	井上晃孝	出土人骨鑑定	『平野遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』『斐川町埋蔵文化財調査報告3、30-38』	斐川町教育委員会
8	1984	高広	井上貴央	高広遺跡I区1号横穴墓出土人骨の所見について	『高広遺跡』204、205	島根県教育委員会
9	1984	高広	井上晃孝	高広遺跡横穴墓より出土の人骨について	『高広遺跡』195-204	島根県教育委員会
10	1984	東下谷	井上晃孝	東下谷横穴群出土の人骨について	『東下谷横穴群発掘調査報告書』30-48	三刀屋町教育委員会
11	1984	御津貝塚	井上晃孝	貝塚横穴群出土の人骨について	『県営林道沿水山線開設事業に伴う御津貝塚横穴群発掘調査報告書Ⅰ』37-42、図版15、16	鹿島町教育委員会
12	1984	平野	井上晃孝	出土人骨鑑定	『平野遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』『斐川町埋蔵文化財調査報告4、53-59』	斐川町教育委員会
13	1985	奥才	井上晃孝	出土人骨	『奥才古墳群』181-186	鹿島町教育委員会
14	1986	比丘尼原	井上晃孝	比丘尼原横穴群の人骨鑑定	『比丘尼原横穴群緊急発掘調査報告』13-19	仁多町教育委員会
15	1986	古浦	松下孝幸	島根県古浦遺跡出土の人骨	『島根考古学会誌』第3集、1-15	島根考古学会
16	1987	山巻	井上貴央		『松江・山巻古墳』『島根県埋蔵文化財調査報告書』第XIII集、11-23	島根県教育委員会
17	1988	奥山	井上貴央		『奥山遺跡発掘調査報告書』17	島根県教育委員会
18	1988	川子谷	井上晃孝	川子谷B1号墳出土人骨について	『神原地区遺跡分布調査報告（川子谷B1号墳発掘）』26-32	加茂町教育委員会
19	1988	双峯1号墳、中山1号墳		『日本民族・文化の生成』(2)九州大学医学部解剖学第二講座所蔵古人骨資料集成		六興出版
20	1989	八幡山古墳	(東森市良)		『八幡山古墳』『安来市内遺跡分布調査概報Ⅱ』26-32	安来市教育委員会
21	1989	西川津	井上貴央		『朝朝川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書V（海崎地区3）』267、268、図版116-118	島根県教育委員会
22	1993	大呂・川向	井上晃孝	大呂・川向1号墳の出土人骨について	『大呂・川向古墳群 白石迫古墳』16-22	横田町教育委員会
23	1993	本郷上口	池田次郎	島根県広瀬町本郷上口横穴出土の古墳時代人骨について	『島根考古学会誌』第10集、181-207	島根考古学会
24	1993	御崎	井上貴央	隠岐御崎横穴群3号横穴墓より検出された人骨について	『御崎横穴群発掘調査報告書』16-18	隠岐島前教育委員会
25	1994	地藏堂	井上晃孝	地藏堂横穴墓群第2支群の出土人骨	『地藏堂横穴墓群発掘調査報告書』36-40	出雲市教育委員会
26	1994	筆ノ尾	井上晃孝	筆ノ尾第1号横穴出土人骨について	『筆ノ尾横穴群発掘調査報告書』松江市文化財調査報告書第57集、39-50	松江市教育委員会
27	1994	普沢谷	井上晃孝	普沢谷横穴群出土人骨について	『普沢谷横穴群』(松江市教育文化振興事業団文化財調査報告書第3集、65-74)	松江市教育委員会・(財)松江市教育文化振興事業団
28	1994	白コクリ	井上貴央	安来市白コクリ遺跡より検出された人骨について	『白コクリ遺跡・大原遺跡』277-281	島根県教育委員会
29	1994	角・宮ノ峠	井上晃孝	横田町宮ノ峠横穴墓出土人骨について	『角・宮ノ峠横穴 柏原遺跡』14-25	横田町教育委員会
30	1994	鱒淵	井上貴央	鱒淵4号墳より検出された人骨について	『鱒淵4号墳他発掘調査報告書』33、34	瑞穂町教育委員会
31	1995	神代下廻	井上晃孝	神代下廻横穴出土の人骨について	『神代下廻横穴発掘調査報告書』10-14	三刀屋町教育委員会
32	1995	舟津	井上晃孝	舟津横穴群出土人骨について	『舟津横穴群発掘調査報告書』松江市文化財調査報告書第58集、16-19	松江市教育委員会・(財)松江市教育文化振興事業団
33	1996	岩屋口南	井上貴央	岩屋口遺跡横穴から検出された人骨について	『岩屋口南遺跡』136-140	島根県教育委員会
34	1997	島田池	井上晃孝	島田池遺跡1.4調査区横穴墓群出土人骨について	『島田池遺跡・鶴貫遺跡（第二分冊）』252-274	島根県教育委員会
35	1997	須坂	井上晃孝	須坂遺跡第1号横穴墓出土人骨	『須坂遺跡・他』47-51	仁多町教育委員会
36	1997	足子谷	井上貴央・影岡優子・亀崎豊夫・土井浩二	広瀬町西比田・足子谷横穴墓から検出された人骨について	『足子谷横穴墓』22-36	広瀬町教育委員会
37	1998	袋尻	影岡優子・井上貴央	袋尻横穴墓群から検出された人骨について	『第2卸商業団地造成工事に伴う袋尻遺跡群発掘調査報告書』松江市文化財調査報告書第76集、163-174	松江市教育委員会・(財)松江市教育文化振興事業団
38	1998	洪山池	井上晃孝	洪山池古墳群IV区横穴墓群出土人骨	『洪山池古墳群』163-187	島根県教育委員会
39	1998	島田	井上晃孝	島田遺跡I区4号横穴墓出土人骨	『洪山池古墳群』194	島根県教育委員会
40	1998	島田池	井上貴央・影岡優子・亀崎豊夫	島田池横穴墓から検出された人骨について	『洪山池古墳群』195-204	島根県教育委員会
41	1999	遅倉	井上貴央	遅倉横穴墓群2号横穴墓から検出された人骨について	『西尾地区農林漁業用揮発油税財源身替農業整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』松江市文化財調査報告書第80集、55-58	松江市教育委員会・(財)松江市教育文化振興事業団
42	1999	猪目	池田次郎	出雲・猪目洞穴出土の人骨	『古代文化研究』no.7、1-24	島根県古代文化センター
43	2000	社日南斜面	井上晃孝	社日古墳南斜面横穴墓群出土人骨	『社日古墳』133-139	島根県教育委員会
44	2001	時仏山・殿ヶ迫	井上晃孝	仁多町時仏山横穴墓・殿ヶ迫横穴墓群出土人骨	『殿ヶ迫横穴墓群・西尾社遺跡・亀ヶ谷遺跡・シベ石遺跡・時仏遺跡・時仏山横穴墓』143-161	仁多町教育委員会
45	2001	湯後	井上晃孝	加茂町湯後遺跡横穴群出土人骨について	『湯後の奥遺跡・登安寺遺跡・湯後遺跡・土井砂遺跡』165-169	島根県教育委員会
46	2001	岩屋	井上晃孝	玉湯町岩屋古墳群出土人骨	『岩屋遺跡・平床II遺跡』190-207	島根県教育委員会
47	2002	屋敷	井上晃孝	屋敷古墳群III区1号穴出土人骨	『屋敷古墳群・鋤先古墳群・足頭古墳群・長廻古墳群・海部城跡・杓子観音I古墳群・杓子観音I遺跡』135、136	島根県教育委員会
48	2002	屋敷	井上晃孝	屋敷古墳群III区7号穴出土人骨	『屋敷古墳群・鋤先古墳群・足頭古墳群・長廻古墳群・海部城跡・杓子観音I古墳群・杓子観音I遺跡』137-140	島根県教育委員会
49	2002	長廻	井上晃孝	長廻古墳群2号穴出土人骨	『屋敷古墳群・鋤先古墳群・足頭古墳群・長廻古墳群・海部城跡・杓子観音I古墳群・杓子観音I遺跡』141-147	島根県教育委員会
50	2002	下布施	井上晃孝	下布施横穴墓出土人骨について	『下布施横穴墓群 案久寺遺跡』尾原ダム建設に伴う埋蔵文化財調査報告書4、65-70	木次町教育委員会

文献番号	刊行年	遺跡名	執筆者	表題	報告書	編集機関
51	2002	連行	井上貴央	連行横穴墓から検出された人骨について	『馬場遺跡・杉ヶ撓遺跡・客山墳墓群・連行遺跡』171-174	島根県教育委員会
52	2003	経負坂	井上貴央	経負坂3号横穴墓の人骨について	『経負坂古墳群II』11-14	広瀬町教育委員会
53	2005	大トシ谷	井上晃孝	大トシ谷横穴墓出土人骨	『大トシ谷横穴墓・玄蔵坊横穴・コフケ横穴・川子原横穴・上分中山横穴墓群』17-27	仁多町教育委員会
54	2005	玄蔵坊	井上晃孝	玄蔵坊横穴出土人骨	『大トシ谷横穴墓・玄蔵坊横穴・コフケ横穴・川子原横穴・上分中山横穴墓群』46-52	仁多町教育委員会
55	2005	コフケ	井上晃孝	コフケ横穴出土人骨の概要	『大トシ谷横穴墓・玄蔵坊横穴・コフケ横穴・川子原横穴・上分中山横穴墓群』62-66	仁多町教育委員会
56	2005	川子原	井上晃孝	川子原横穴墓の人骨について	『大トシ谷横穴墓・玄蔵坊横穴・コフケ横穴・川子原横穴・上分中山横穴墓群』76-81	仁多町教育委員会
57	2005	上分中山	井上晃孝	仁多町上分中山横穴墓内の出土人骨	『大トシ谷横穴墓・玄蔵坊横穴・コフケ横穴・川子原横穴・上分中山横穴墓群』101-114	仁多町教育委員会
58	2005	堀部第1	井上貴央・川久保善智	堀部第1遺跡の人骨について	『堀部第1遺跡』鹿島町福祉ゾーン整備事業に伴う調査1、158-164	鹿島町教育委員会
59	2005	菅田	井上貴央・川久保善智	菅田横穴墓群20号穴の人骨について	『ソフトビジネスパーク進入路予定地内菅田横穴墓群 鷹沢砦跡』松江市文化財調査報告書第98集、105-111	松江市教育委員会・(財)松江市教育文化振興事業団
60	2005	古浦	中橋孝博・永井昌文	島根県・古浦遺跡出土の弥生～古墳時代人骨	『古浦遺跡』264-293	古浦遺跡調査研究会・鹿島町教育委員会
61	2006	岩屋口	井上貴央	岩屋口3号横穴墓から検出された人骨について	『岩屋口横穴墓群』松江市文化財調査報告書第108集、15-18	松江市教育委員会
62	2006	青木	(松尾光晶・今岡一三)		『青木遺跡II』第1分冊(弥生時代)、142-145	島根県教育委員会
63	2007	西谷	川久保善智・井上貴夫	西谷横穴墓群第2支群2号横穴墓から出土した人骨について	『西谷横穴墓群第2支群発掘調査報告書』35-38	出雲市教育委員会
64	2009	高田尾	山田康弘	島根県松江市高田尾横穴墓出土の人骨について	『高田尾横穴墓』松江市文化財調査報告書第120集、11-17	松江市教育委員会
65	2009	浅柄北	松下孝幸・松下真美	出雲市浅柄北古墳出土の人骨	『御崎谷遺跡 間谷東遺跡 浅柄北古墳 間谷西山遺跡 間谷西古墳群』195-210	島根県教育委員会
66	2009	中村	井上貴央	中村5号横穴墓から検出された人骨について	『平成20年度出雲市文化財調査報告書』出雲市の文化財報告7 7-8	出雲市教育委員会
67	2010	マタイ廻	井上晃孝	マタイ廻横穴墓出土人骨	『マタイ廻横穴墓・小池横穴群・小池奥横穴群・天狗松横穴群・滝ノ谷横穴』13-20	奥出雲町教育委員会
68	2010	小池	井上晃孝	横田町小池横穴群出土人骨	『マタイ廻横穴墓・小池横穴群・小池奥横穴群・天狗松横穴群・滝ノ谷横穴』50-56	奥出雲町教育委員会
69	2010	小池奥	井上晃孝	横田町小池奥横穴群出土人骨	『マタイ廻横穴墓・小池横穴群・小池奥横穴群・天狗松横穴群・滝ノ谷横穴』57-76	奥出雲町教育委員会
70	2010	天狗松			『マタイ廻横穴墓・小池横穴群・小池奥横穴群・天狗松横穴群・滝ノ谷横穴』45	奥出雲町教育委員会
71	2010	滝ノ谷尻	井上晃孝		『マタイ廻横穴墓・小池横穴群・小池奥横穴群・天狗松横穴群・滝ノ谷横穴』49	奥出雲町教育委員会

※執筆者欄の()は、発掘調査担当者を示す。

論文・単行本

刊行年	執筆者	表題	掲載誌	発行所・刊行機関
1986	中橋孝博	3弥生人 2男女差	『弥生人とその環境』弥生文化の研究1 52-64	雄山閣
1988	高橋奈津子	出土人骨よりみた山陰における横穴被葬者について	『島根考古学会誌』第5集、87-96	島根考古学会
1993	池田次郎	古墳人	『総論・研究史』古墳時代の研究1 27-95	雄山閣
1995	田中良之	古墳時代親族構造の研究		柏書房
1996		山陰の横穴式石室一地域性と編年の再検討一	第24回山陰考古学研究会	山陰考古学研究会事務局
1997		出雲の横穴墓一その型式・変遷・地域性一	山陰横穴墓研究会	山陰横穴墓研究会
2001	池田次郎	頭蓋計測値からみた山陰地方の古墳時代人	『古代文化研究』No.9、1-12	島根県古代文化センター
2002	井上貴央・松本充香	青谷上寺地遺跡から検出された人骨	『青谷上寺地遺跡4』 436-467	島根県教育文化財団
2002	山田康弘	人骨出土例の検討による縄文時代墓制の基礎的研究	平成12・13年度科学研究費補助金[奨励研究(A)]研究成果報告書	島根大学法文学部考古学研究室
2005	清家 章	女性首長出現の背景	『待兼山考古学論集一都出比呂志先生退任記念一』 411-432	大阪大学考古学研究室
2008	田中良之	骨が語る古代の家族		吉川弘文館
2008	山田康弘	墓と人骨	『集落からよむ弥生社会』弥生時代の考古学8 112-130	同成社
2008	松村博文	縄文人骨の情報	『人と社会一人骨情報と社会組織一』縄文時代の考古学10 3-16	同成社
2009	清家 章	古墳時代における父系化の過程	『考古学研究』56-3 55-70	考古学研究会
2009	谷畑美帆	山陰地域の弥生時代前期墓制に関する一考察一島根県古浦遺跡における古病理学的所見を中心にして一	日本考古学協会第75回総会研究発表要旨154.155	日本考古学協会
2014	山田康弘	山陰地方における弥生時代前期の墓地構造	『国立歴史民俗博物館研究報告』第185号111-138	国立歴史民俗博物館